

Sexy and Stupid
Water Polo
Comedy!!

18

ハーバン+ラブ
こばやしひよこ
presented by HIYOKO KOBAYASHI



ハンジュー×トラジージュ

いざやっひやう

presented by HiyoKo Kobayashi



CONTENTS

第186投	2連覇だ!!!	3
第187投	協力するから	19
第188投	タイミング	35
第189投	あたしに任せといて!	51
第190投	練習相手になるよ	69
第191投	悪いよ……	85
第192投	推薦の結果	101
第193投	オレの告白	117
第194投	萩原先輩の代わり	135
第195投	かけがえのない人	151
第196投	あの時以来	167
第197投	今日で終わりにするから…	185
第198投	情けねえ…	201
最終投	…水球だよ!	217

やったぜ!
県大会2連覇だ!!!

ヤンチャ
雨宮~!!!

ワイ

ちよつ..
男子!!

こっち
来ないで!

おめでとう!!!





さんざん大騒ぎして
寺田先生や
大会スタッフに
怒られたけど…

どーも
すいませー

川でぞー

そんなのまったく
気にならなくて…



とにかく！
先輩は
最高だった…!!




ま…
オレ達3年にとっても
いい締めくくりにな
ったな


見ろよ皆
いい顔してるぜ

しかし…
これでオレ達
引退かあ…

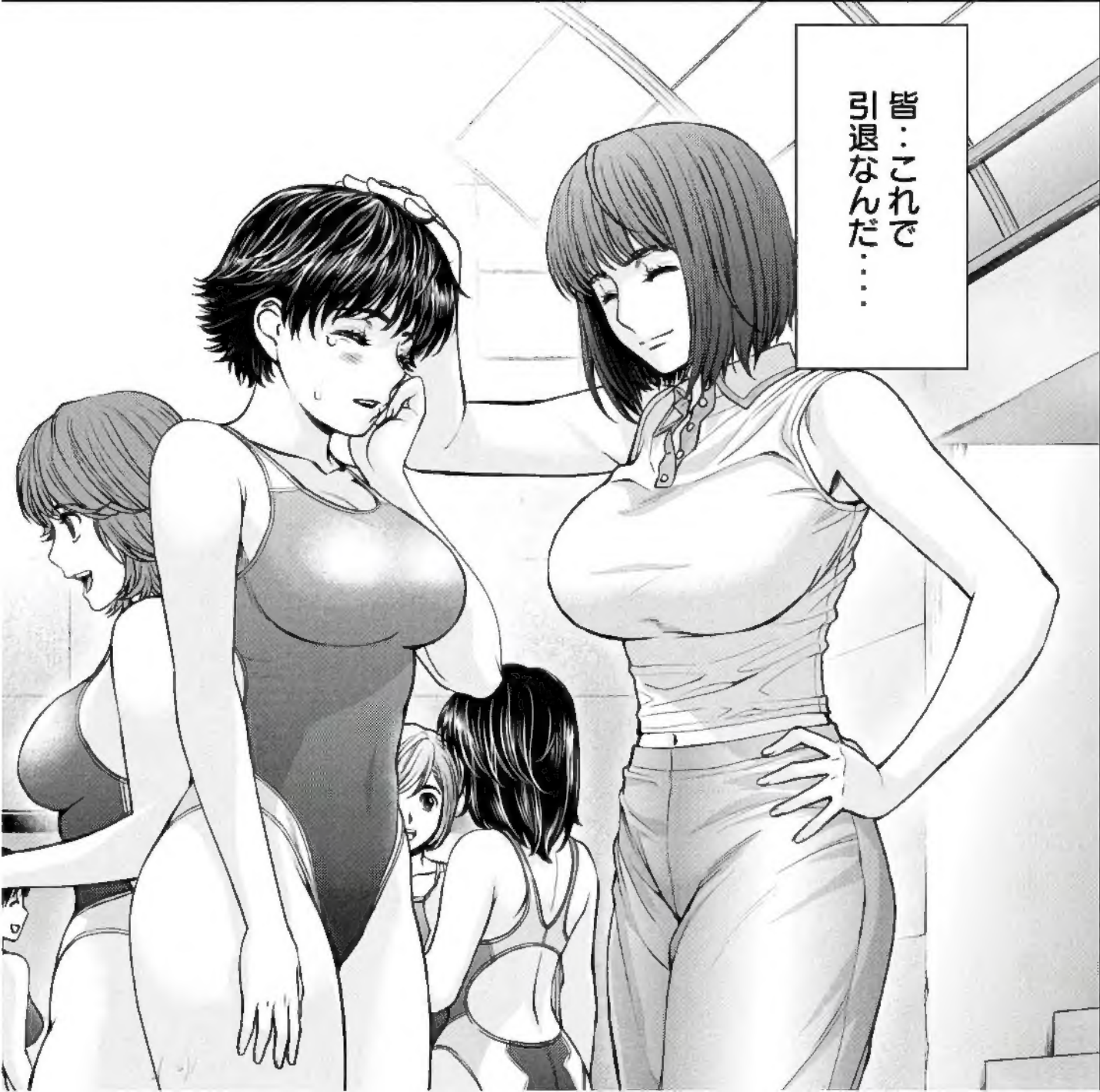
…



そして
先輩も……



そうなんだ……
中島さん達は
今日で最後……



皆……これで
引退なんだ……









そして――
3年生達が部を引退後
初めての部活の日！

今日から
練習再開か！

あ、うるさかった
更衣室がウソ
みたいな静けさ！

……

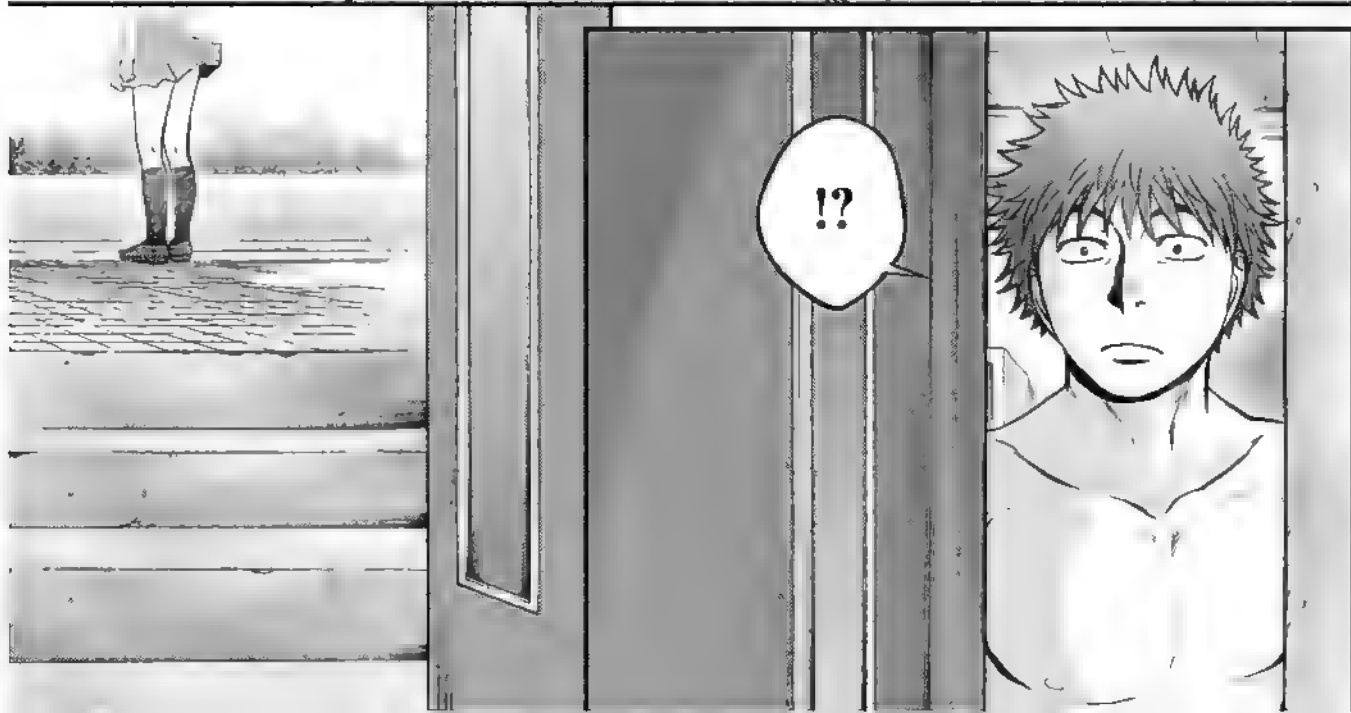
このままじゃ
部員がいなさすぎて
練習にならないよな……

新人まだ入って
ねーからオレと
篠崎だけだし……

結局……

先輩に告白する
チャンス……
なかったな……

はー！





先輩……？

な……
なんで……!?





まさか……
オレに会いに
来たとか……

……
みんなりや
ないか……

あつ……

こ……こ……
告白の
チャンス……!?

誰もいない
プールサイド……

二人きり……
これは……







つき合っ
て
ください
ウツス!
萩原じゃねえか!
なんだよ寂しくなっ
て
来ちまったのか!?

オレと...



...



おっ
ハマジか!

まじめに
練習して
るか?

はー!?
ガー!
イエー♪



それに...



引退したつ
て
やること
ねーから
な
オレギョー!!

あの...
なんで...?

あれっ

ぞろぞろぞろぞろ



はいっ！

練習に
つき合ってくれる
他の女子ももうすぐ
来ると思います！

……そういう
ことだったのか

あー

中島さんっ
何か出てますっ!!

オレのマグナムに
力がみなぎって
きたぜ♡

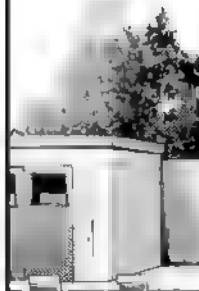
びーんっ

結局
いつも通りの
水球部だ……

何やこるの
もー

本当に
ウザくて
うるさくて……

めっちゃ
楽しい……！



!?

先輩……!!

さくらんぼ
くだ…

オレと…

ウズ
ズ!!

さ…



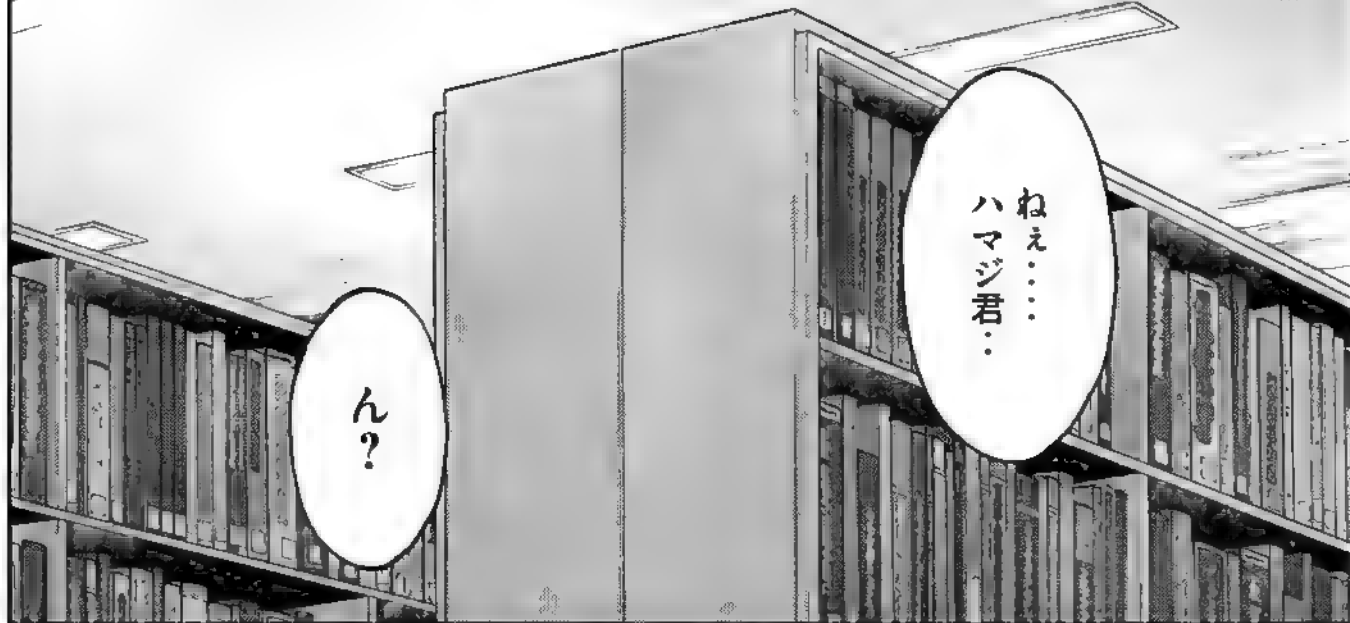














チラッ！



別に……
いいことなんて
何もないよ

そっか！



あ！

参考書忘れて
きちゃった！



そーいえば
速水はあの部長と
どーなったんだろ……

うーん！



それなら図書室に
あるんじゃない？

オレも
持ってる！



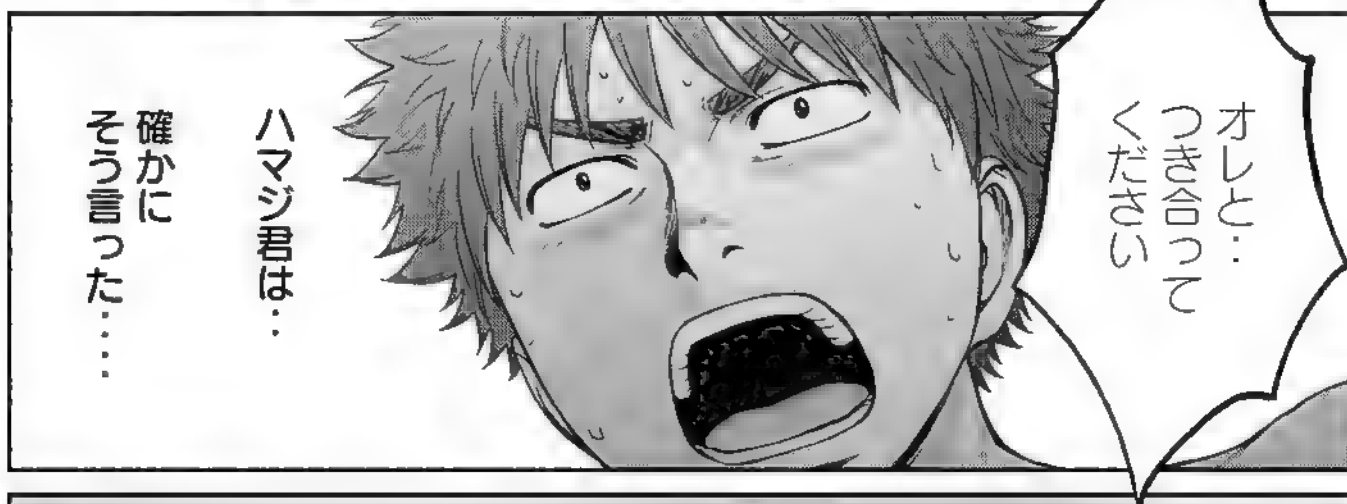


















オレは誰にも
止められねえ!!!

アッアッアッアッアッ



中島さん……
すごいな……

オレは
目取強



ブー

アッアッアッ

アホシ



ったく……



てめーら
ふざけんな!!

おいおい





あの時の告白は：
本気だったのかな：



どう
なんだろう？

ハマジ君・

もう一度ちゃんと
言ってくれたら
いいのに・

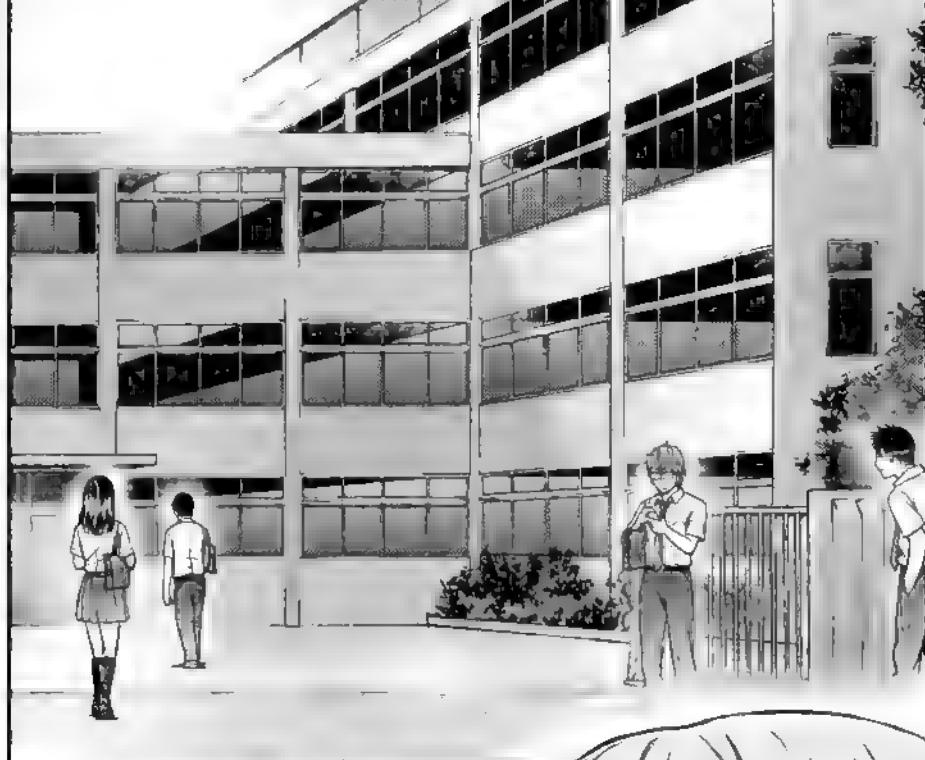
こんなこと
してる場合じゃ
なかったわ・!!

はい……

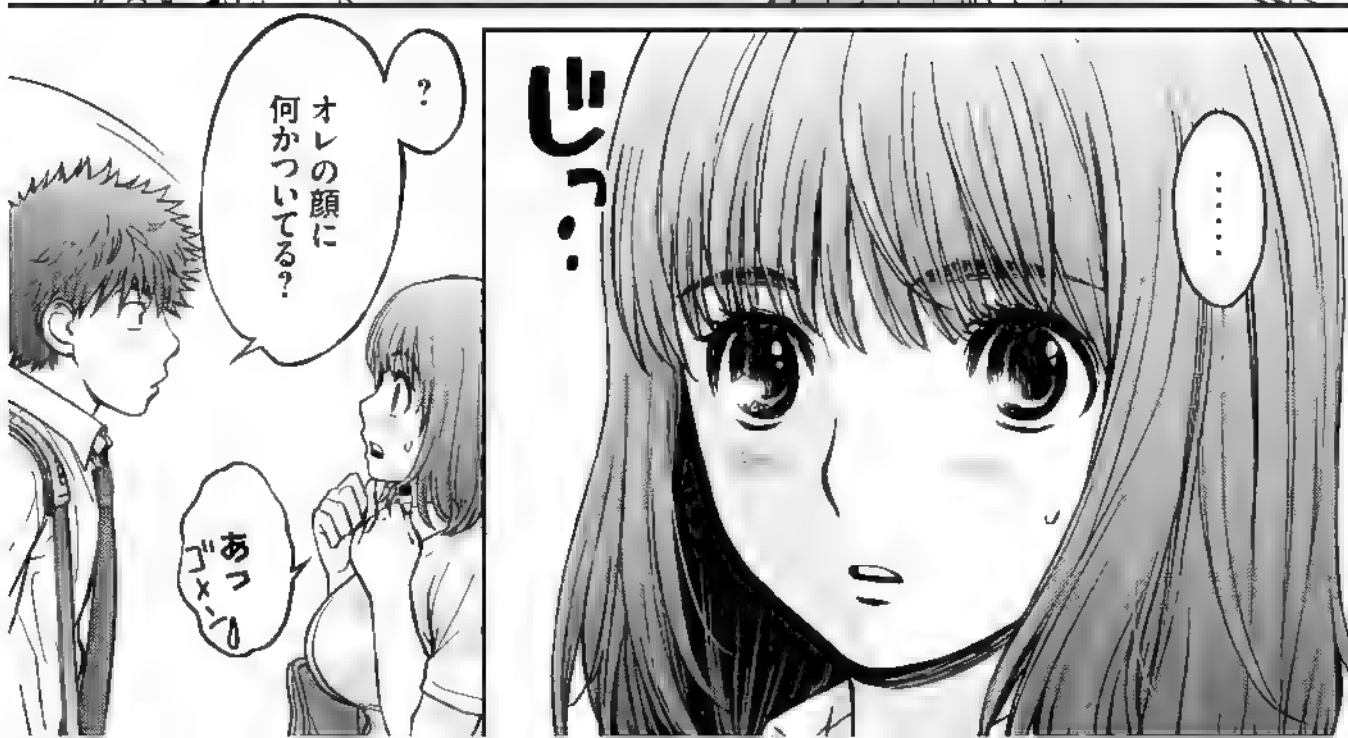
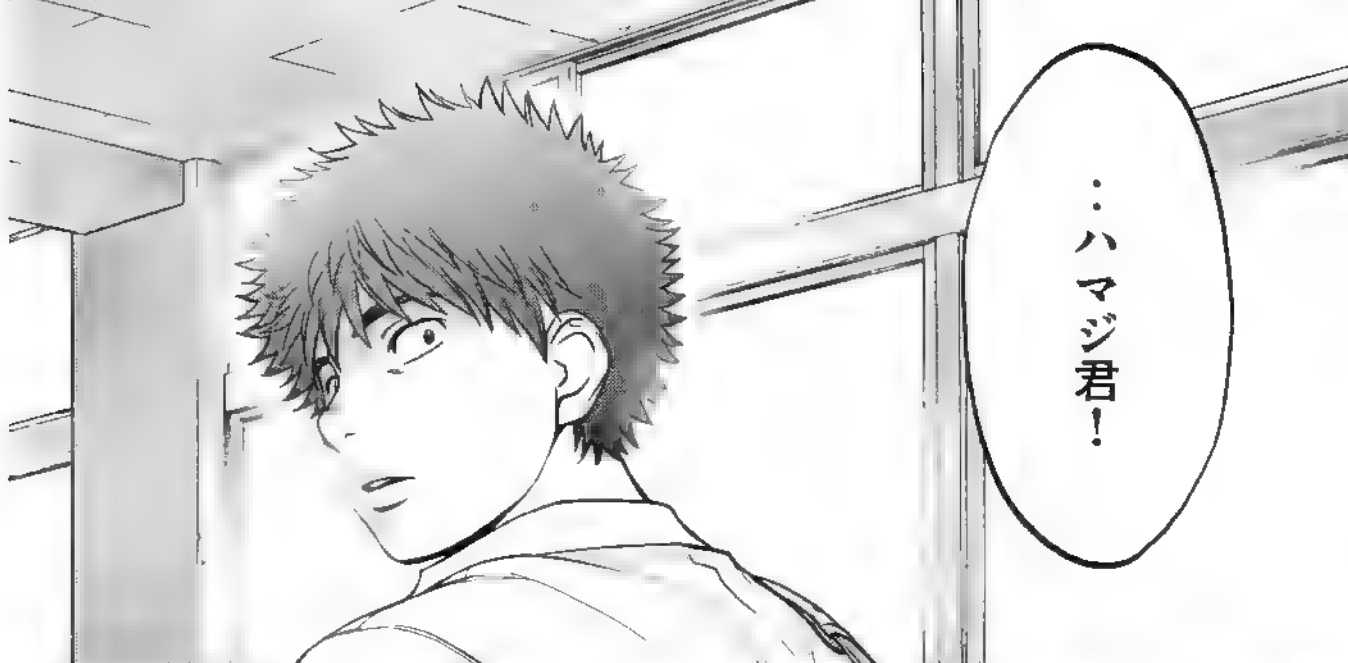
萩原……
ちよつと話がある

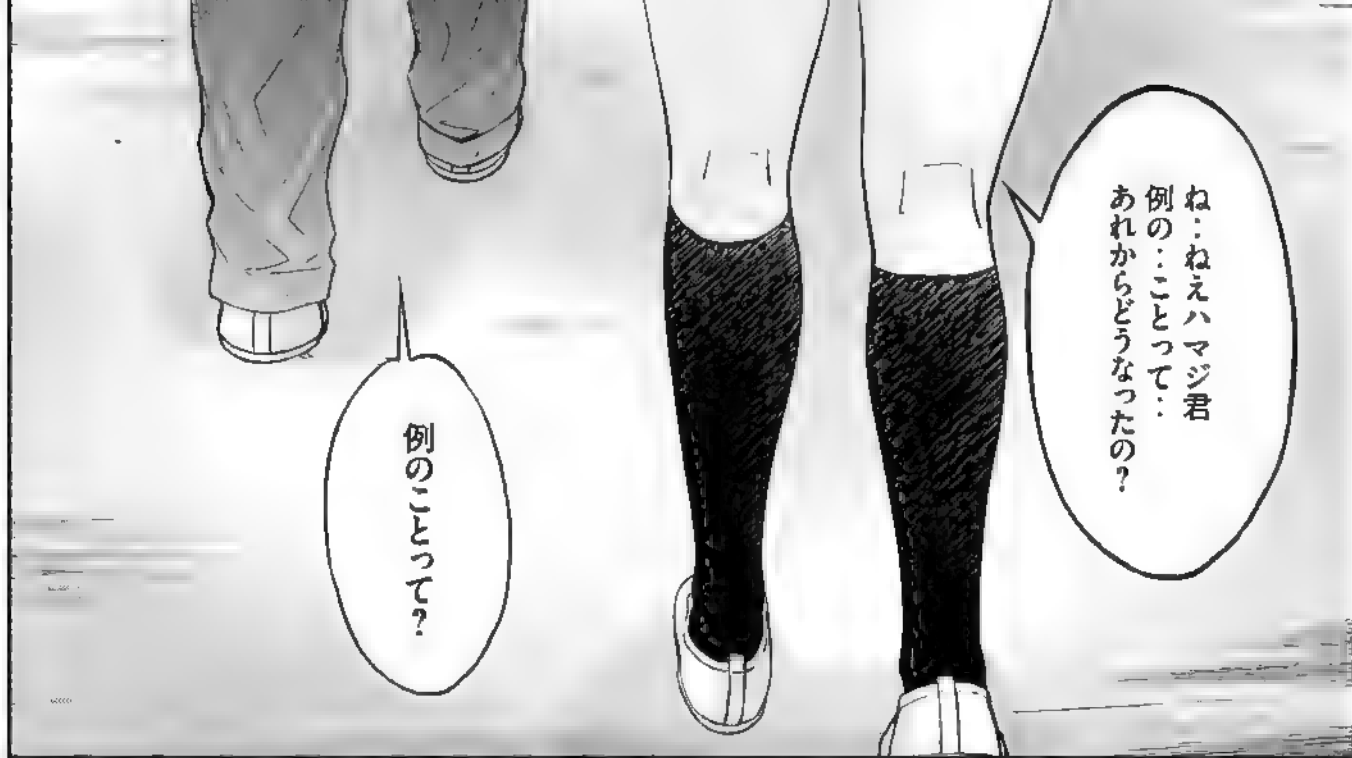


















サンキュ…



あたし…

応援するって
言ったのに…



オレがこんな話
出来るのも
速水だからだなあ…

オレめちやくちや
助かってるよ…!!



自分の気持ちに
素直になれたらいいのに…



第188投 END





なあ
聞いたか？

何を？

萩原の城生大の
練習参加が
決まったらしいぜ

2週間後
だって



2週間……
じゃあもうすぐ
じゃないスカ……！

第189投

あたしに任せといて！



みんな…



城生大の
練習まで
頑張ろうね！

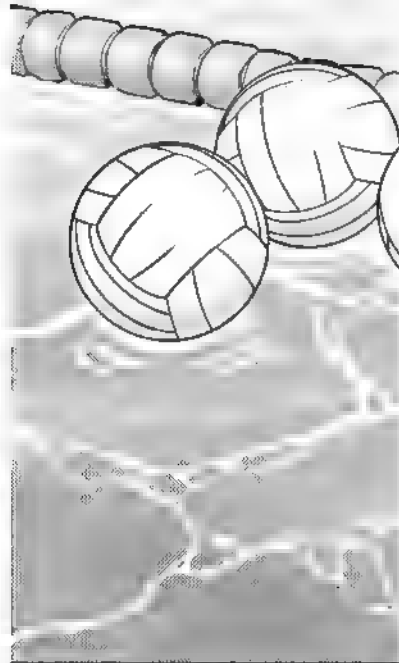
千聖！
おまたせ



早速
始めよっか！

ありがとう！
うん！
頑張る！

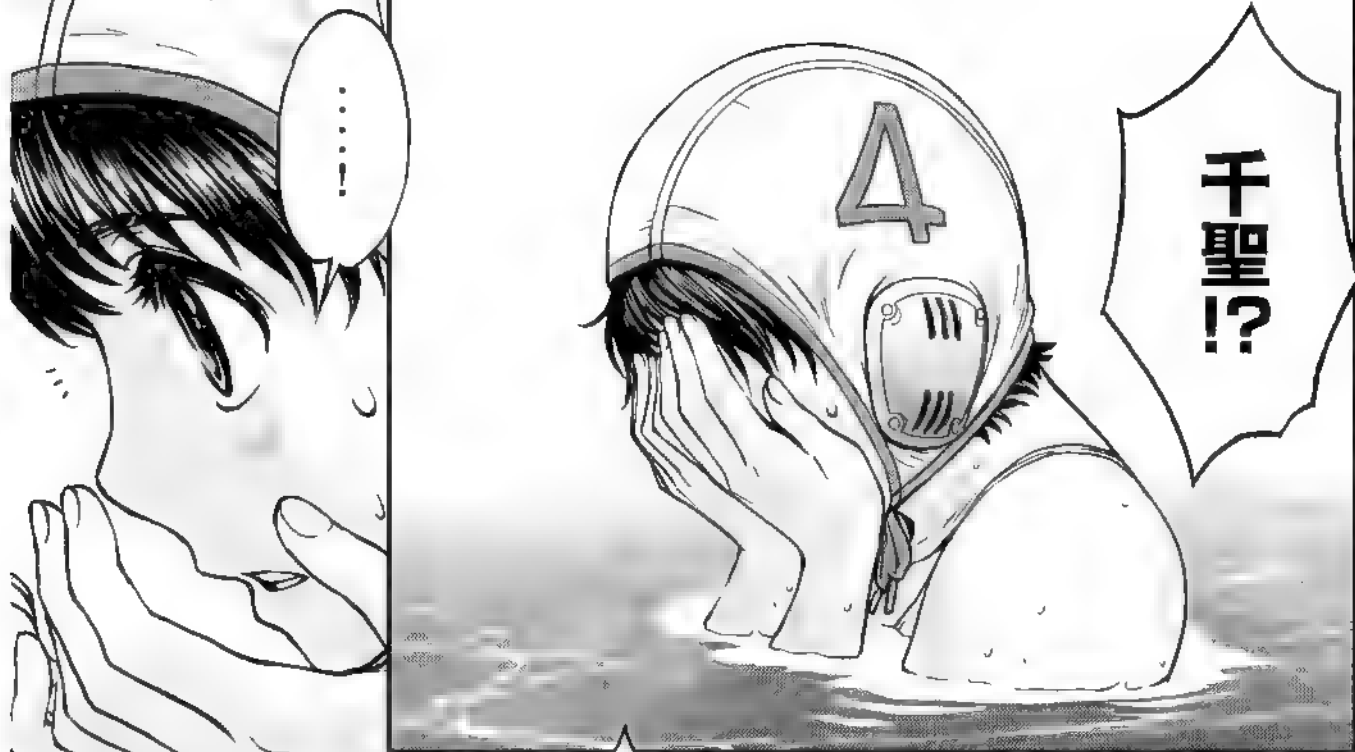
先輩
♡















ダメだ...

後ろを振り返ってる
場合じゃないのに...













えーと…

やっぱり
ボスターとチラシは
デザインを変えたほうが
いいのかな…

第190投

練習相手になるよ

うーん…とりあえず
一つ作ってみただけ…

あーん！
やっぱりこのデザインは
違うかも…ぐうしゅ…

翌日の授業中

速水！
おい！

ホレ!
起きろ!!

ホレ!
起きろ!!

古典B

クッ
クッ

速水!
おい!!

翌日の授業中

県立旧都高等学校

ったく

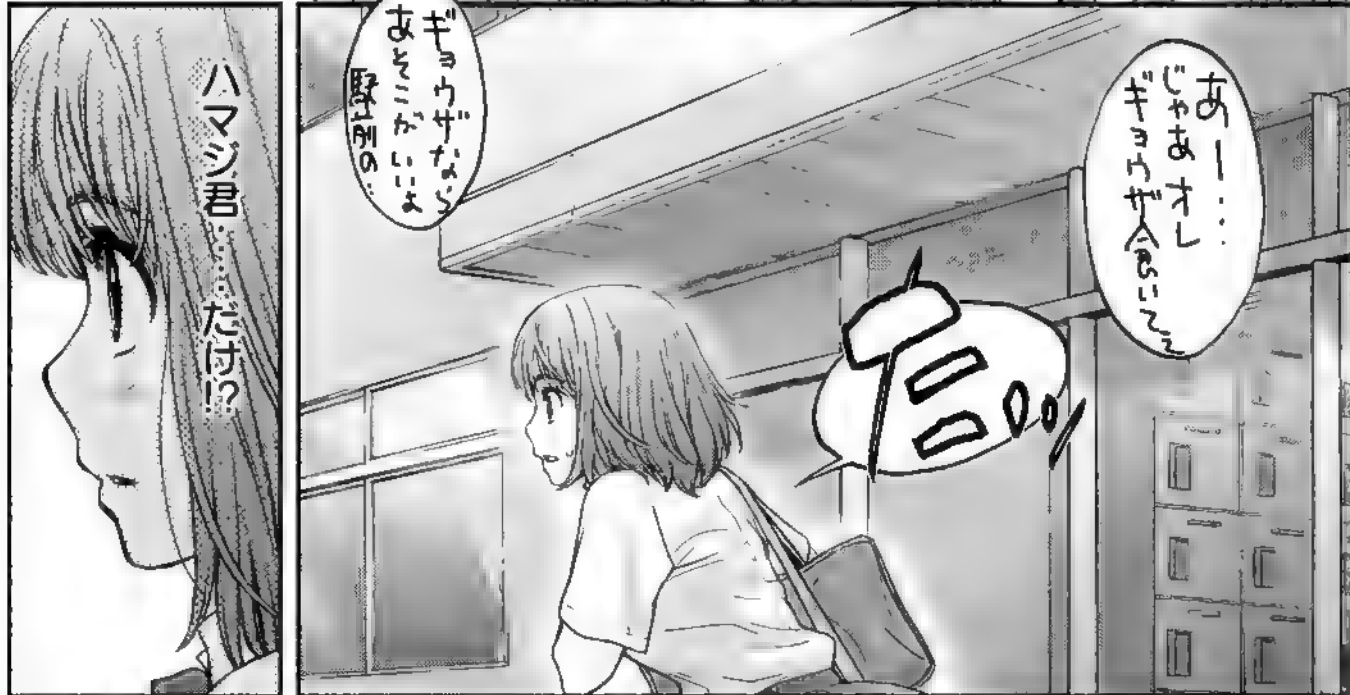
あ：
あれ？

速水が
居眠りなんて
珍しいな……

速水が
居眠りなんて
珍しいなー！









え……？
速水……!!?

あ……

あのね……
ハマジ君が一人で
練習してるって
聞いて……

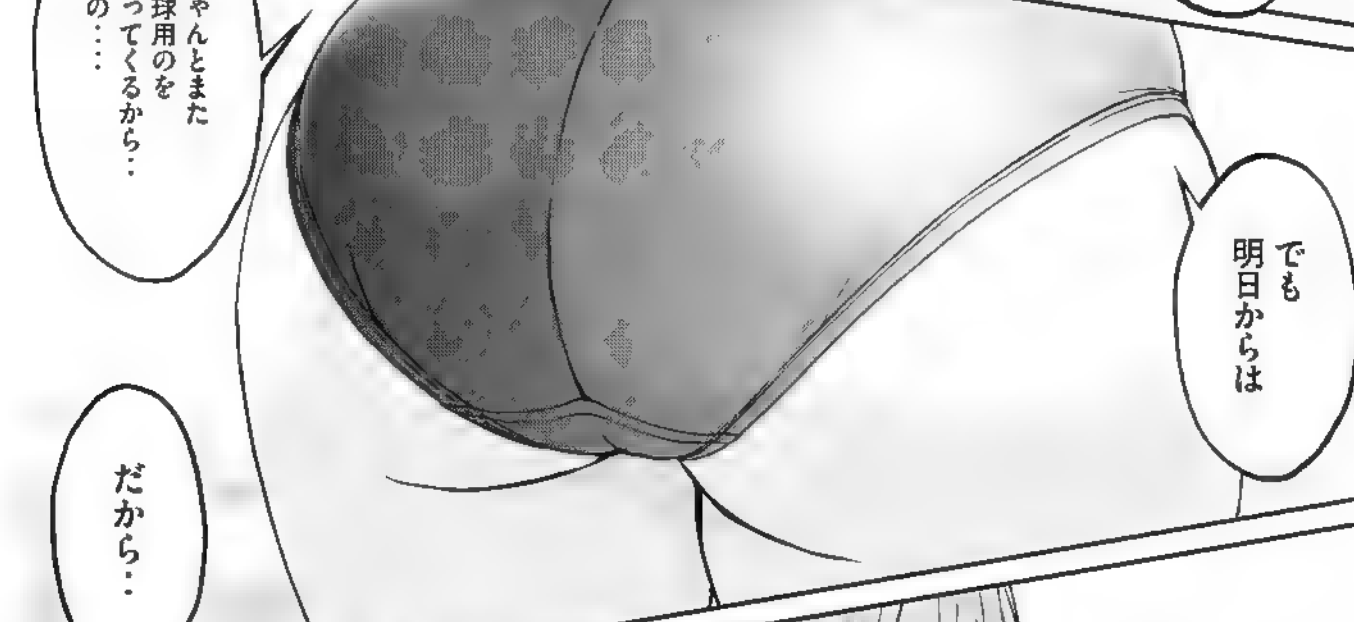
とれど……





これ…

急だったから…
今日は授業で
使ってる水着しか
なくて…



でも
明日からは

ちゃんとまた
水球用のを
持ってくるから…
その…

だから…



あ…

あたしでよければ
ハマジ君の練習相手に
なるよ

!!

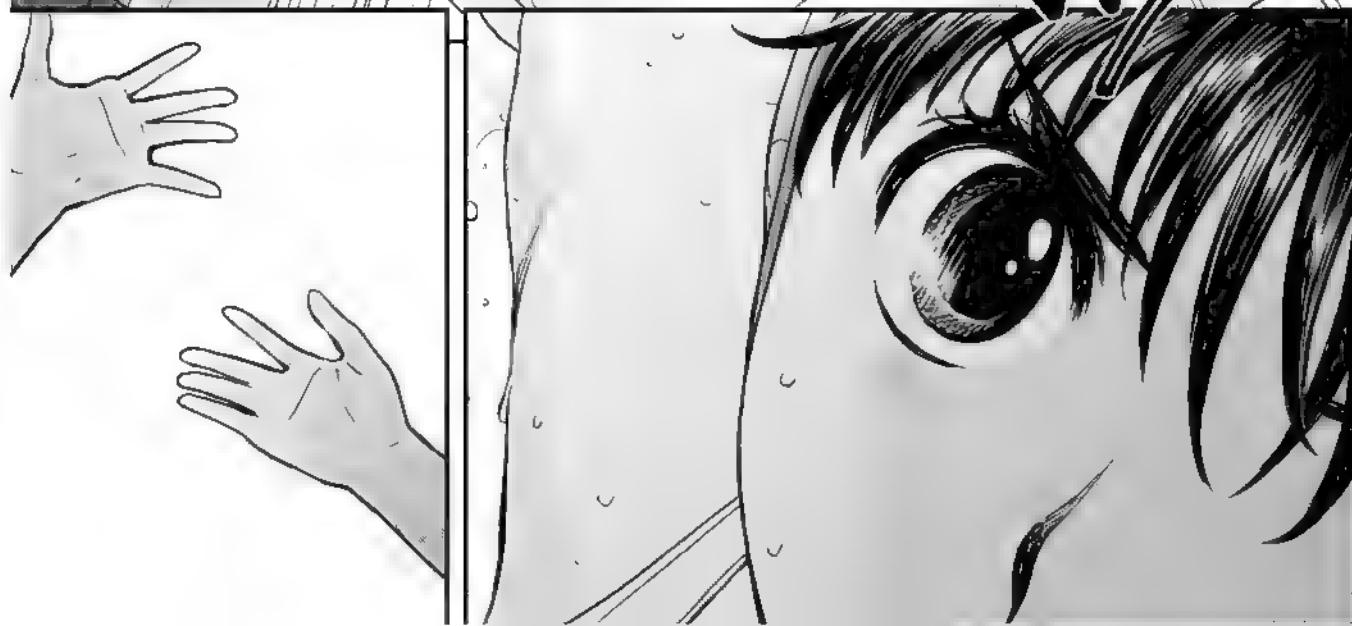
萩ちゃん
ディフェンダー
気にしすぎ!!

もっとスペースを
有効に使って!

はいっ!

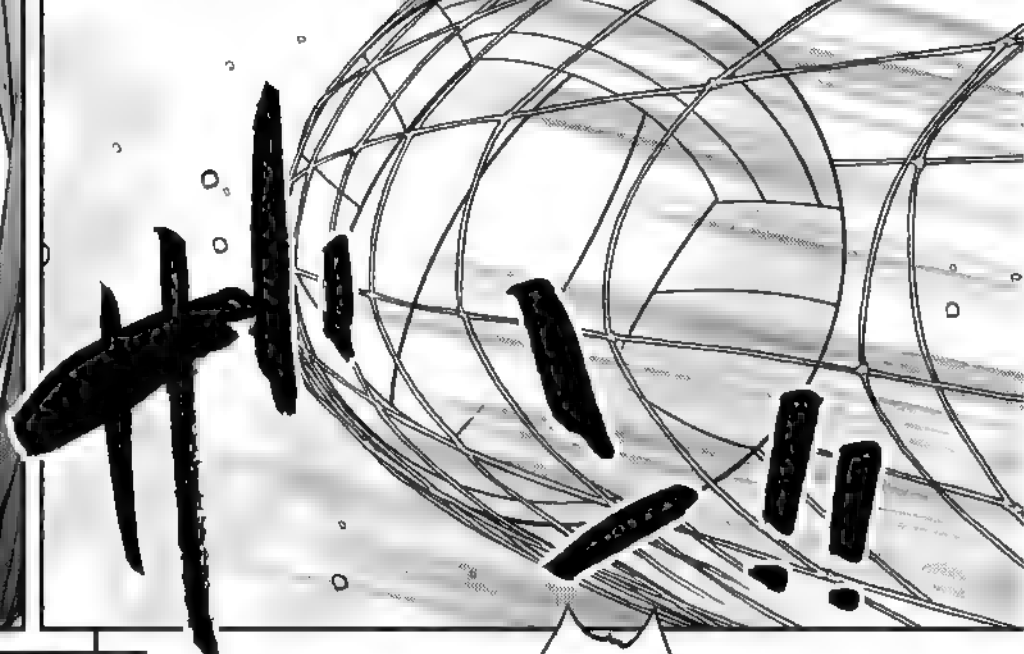
男子がいない所で
練習したいって
言ったのは
萩ちゃんだけ

確かに集中力が
上がってきてる
みたい……





ナイス!!



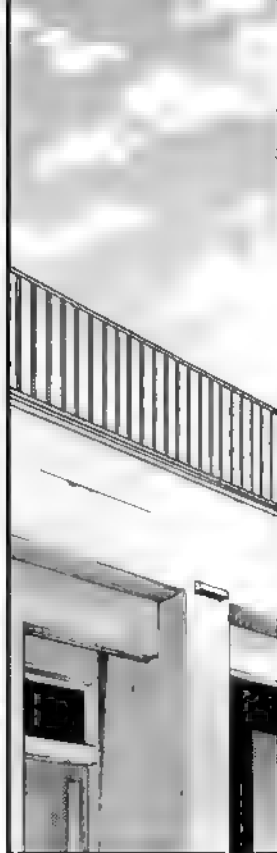
忘れてた
気がする...



千聖!
今のよかった!
ナイスシュート!!



この感じ
……!









そ…それに…



もうつき合って
いませんし…だから
いちやついてもないし



…!!



あ…あたしには
す…好きな人だつて
いますから…!!



!?



好きな人が…
いる……



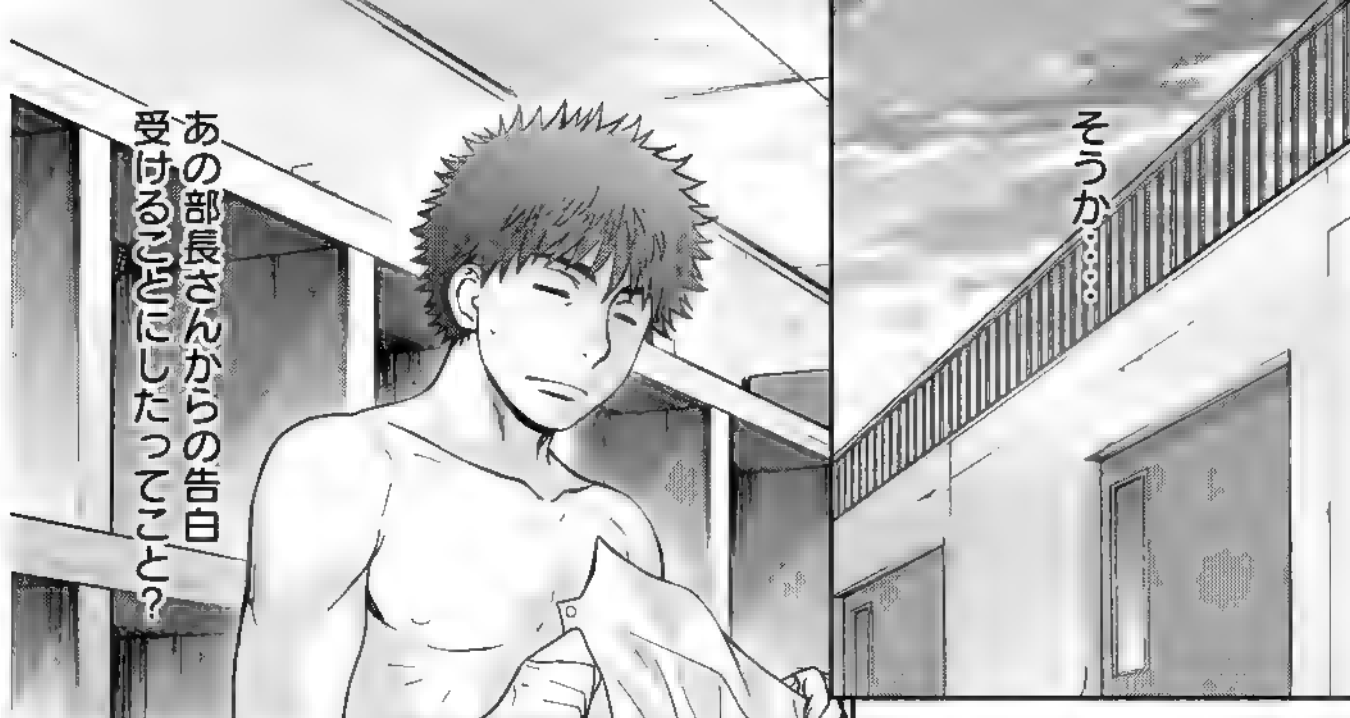
と…
とにかくっ！

そういうことなので
もう茶化さないで
ください!!

…だとよ

なーんだヨリが
戻ったわけじゃ
ないのか……





そうか……

あの部長さんからの告白
受けることにしたってこと？



速水が好きな人って
つまりそういう
ことだよな……

困つてるとか言ってたけど
結局それでもなかったじゃん



あー！
ハラ減った
なんか食おうぜ

じゃっ

あとは
よろしくな
ボーイ！
片付けはまかせな

は……？





そーだよ偶然なの！
びっくりしちゃった

そうなんだ・



もしかして……
ずっと待ってたの？

あ……
忘れ物があつて……
ハマジ君も来るかなつて
たまたま……

だから全然
待ってないし！




帰ろ？



ゴメン……
オレ一人で帰る




……



あと…練習も
明日からはオレ一人で
やれるから
もう来なくていいよ

頼んであった
ポスターも
やらなくていい
から……

いろいろ今まで
ありがとう……



ど…
どうして!?


明日も練習に
行くよ!

ポスターも作る!!
もう少しだし




ダメだって

速水はオレには
もう構わなくて
いいから



美術部の部長さんに
悪いよ……


!!



速水があまりに
オレに優しいから
いつも勘違いして
しまう



ハマジ君…



これで…
いいんだ…

そんな…

旧都高の
萩原千聖です

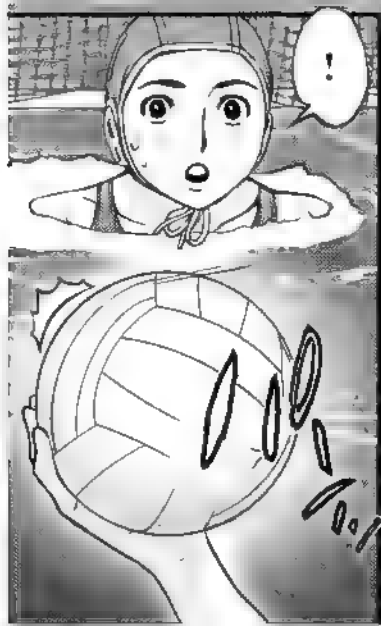
今日はよろしく
お願いします！

城生大学

頑張っ
てね

よろしく！







カッ

〇〇〇

た・高!!!

バランスが
崩れそう……!!









!!

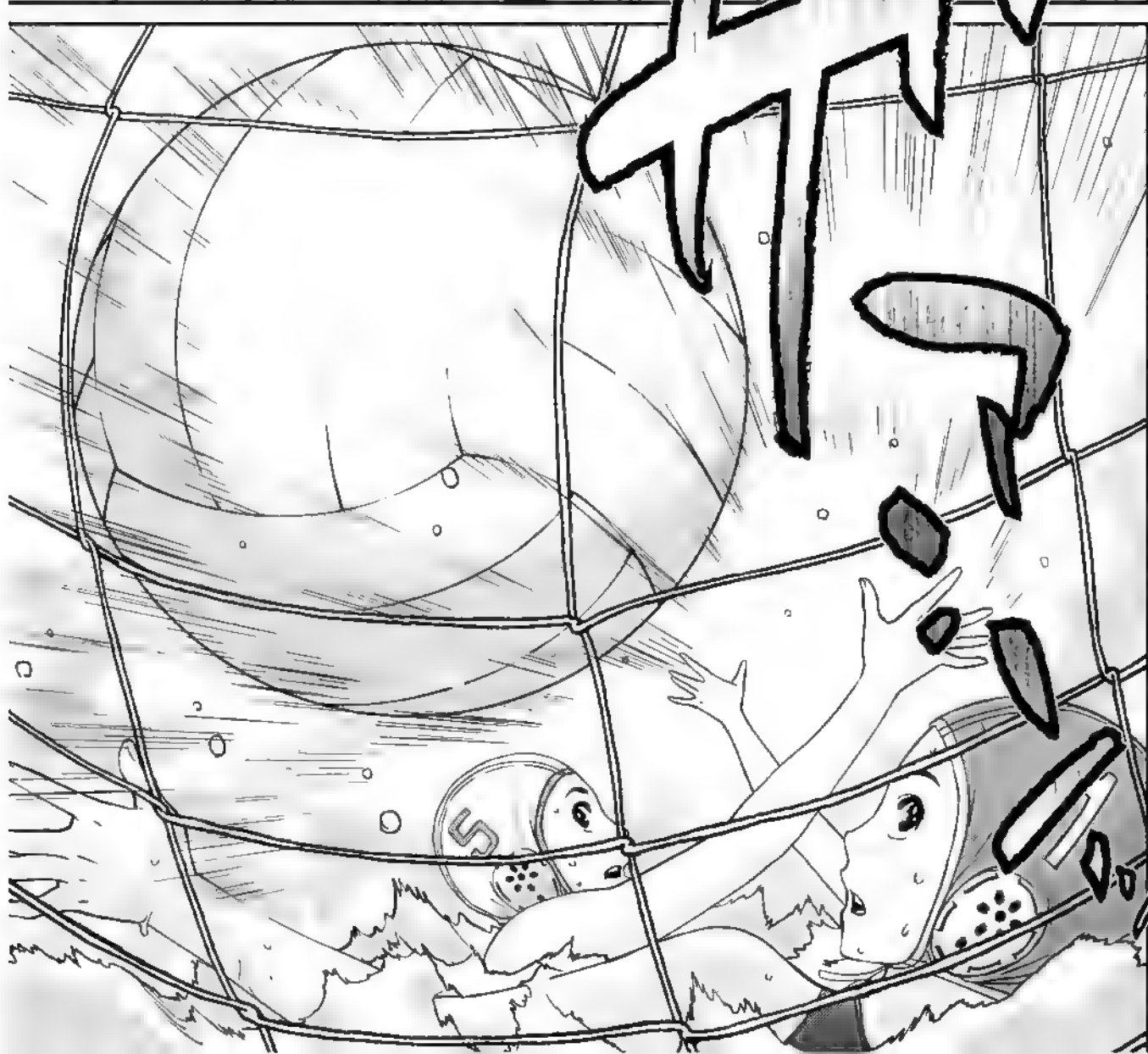


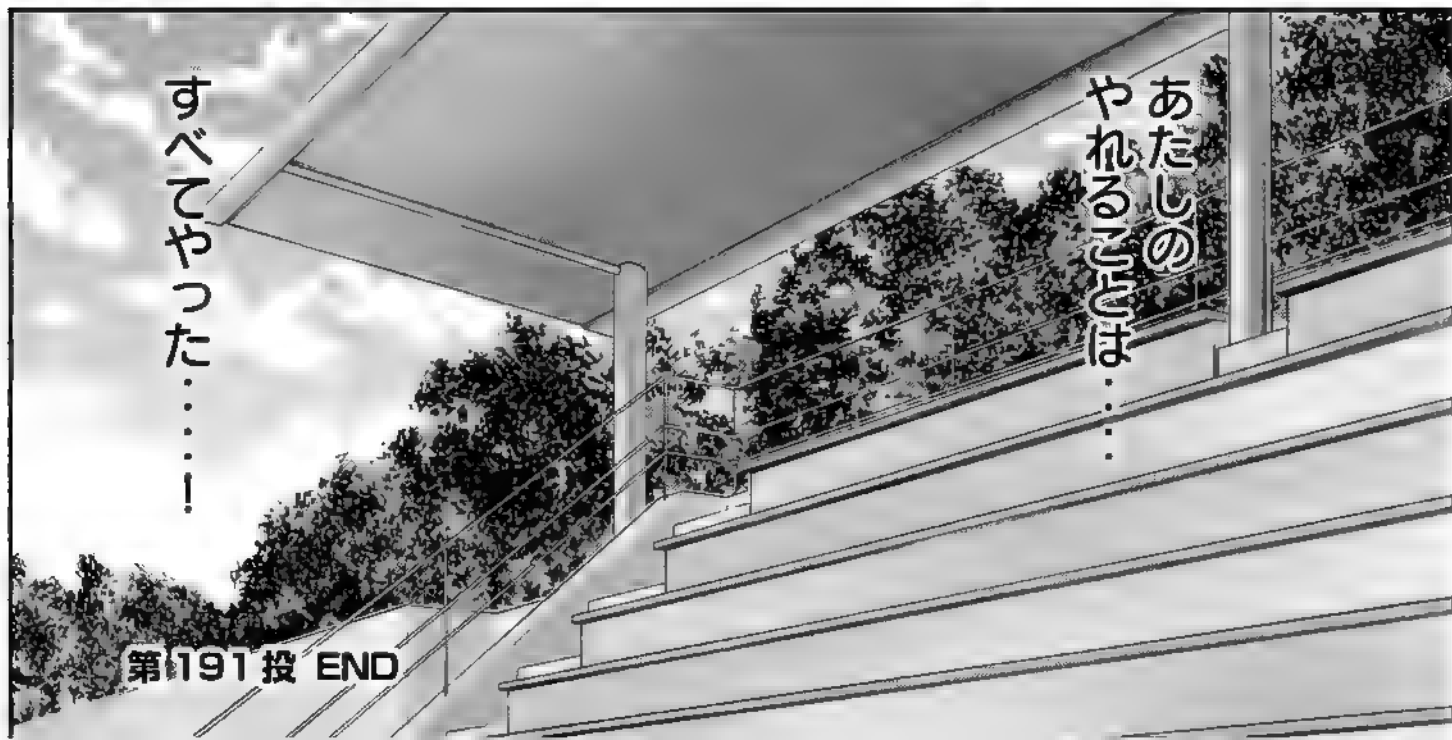
しまった!



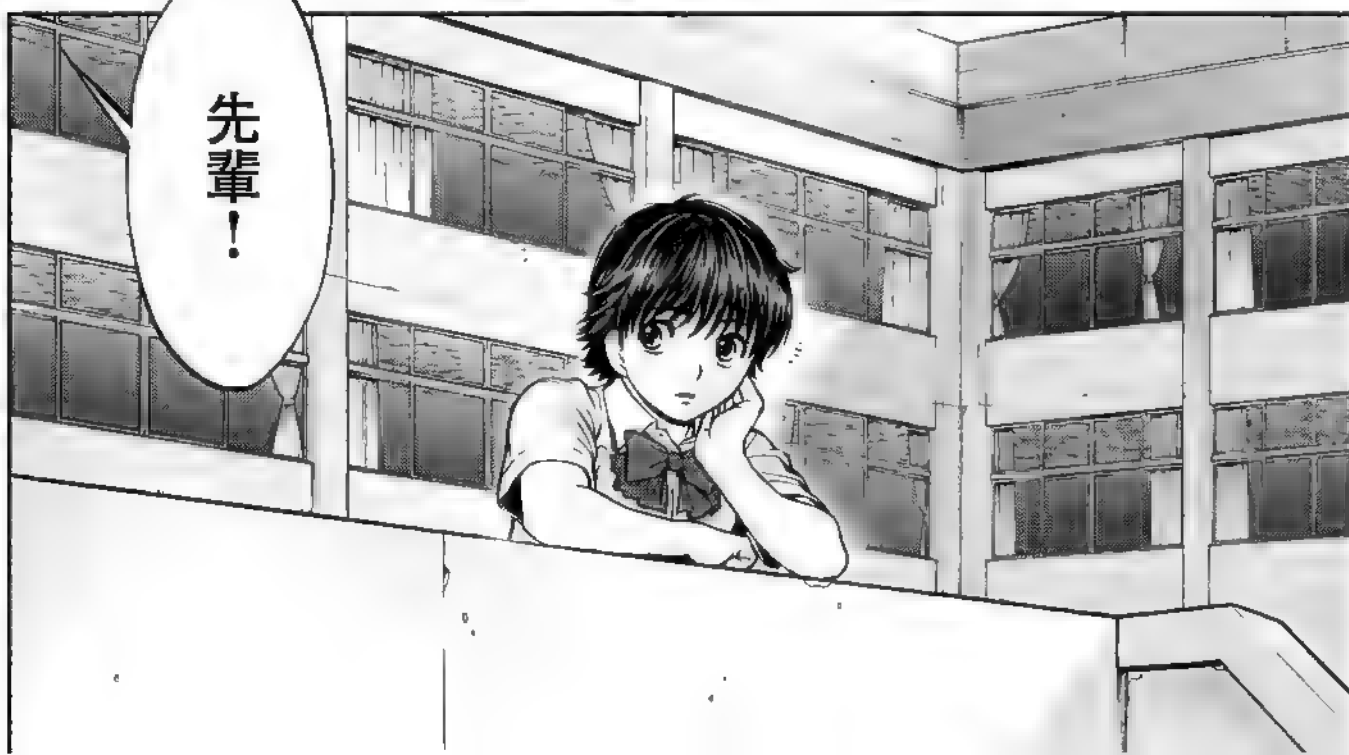
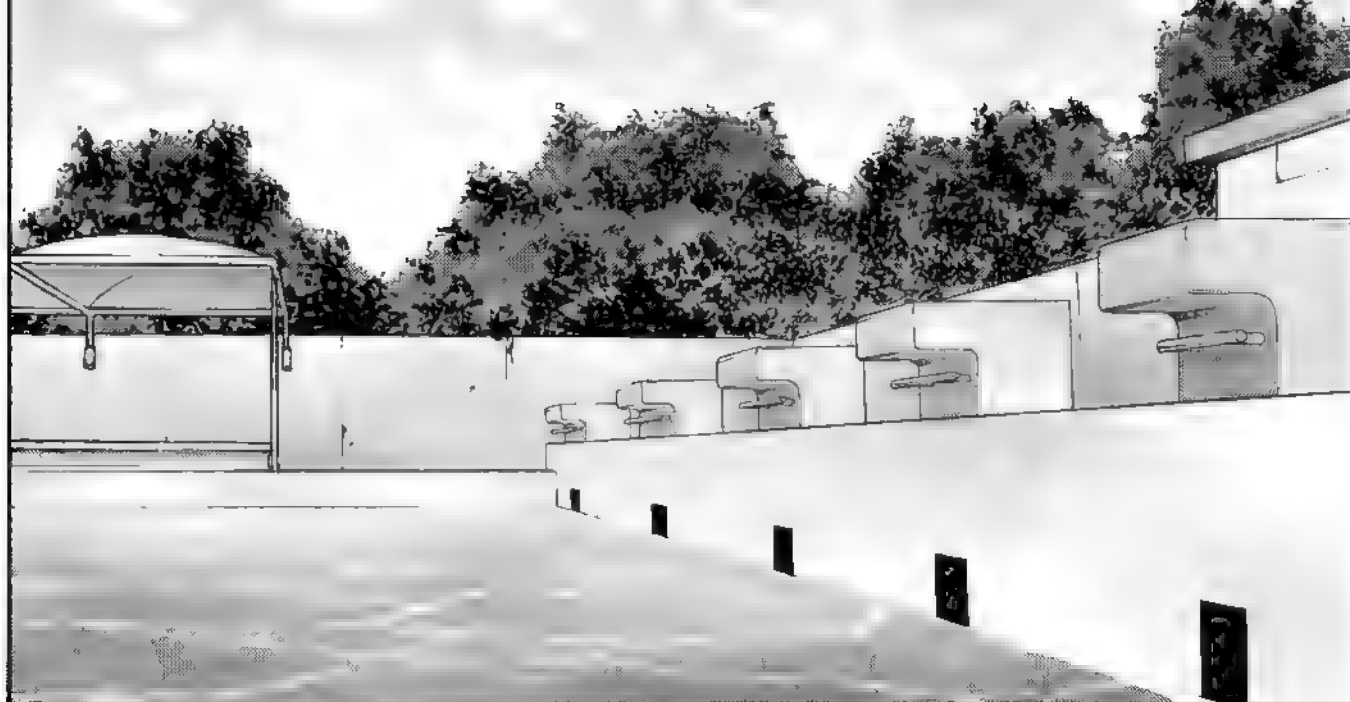
ガード!!!

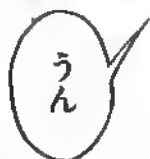


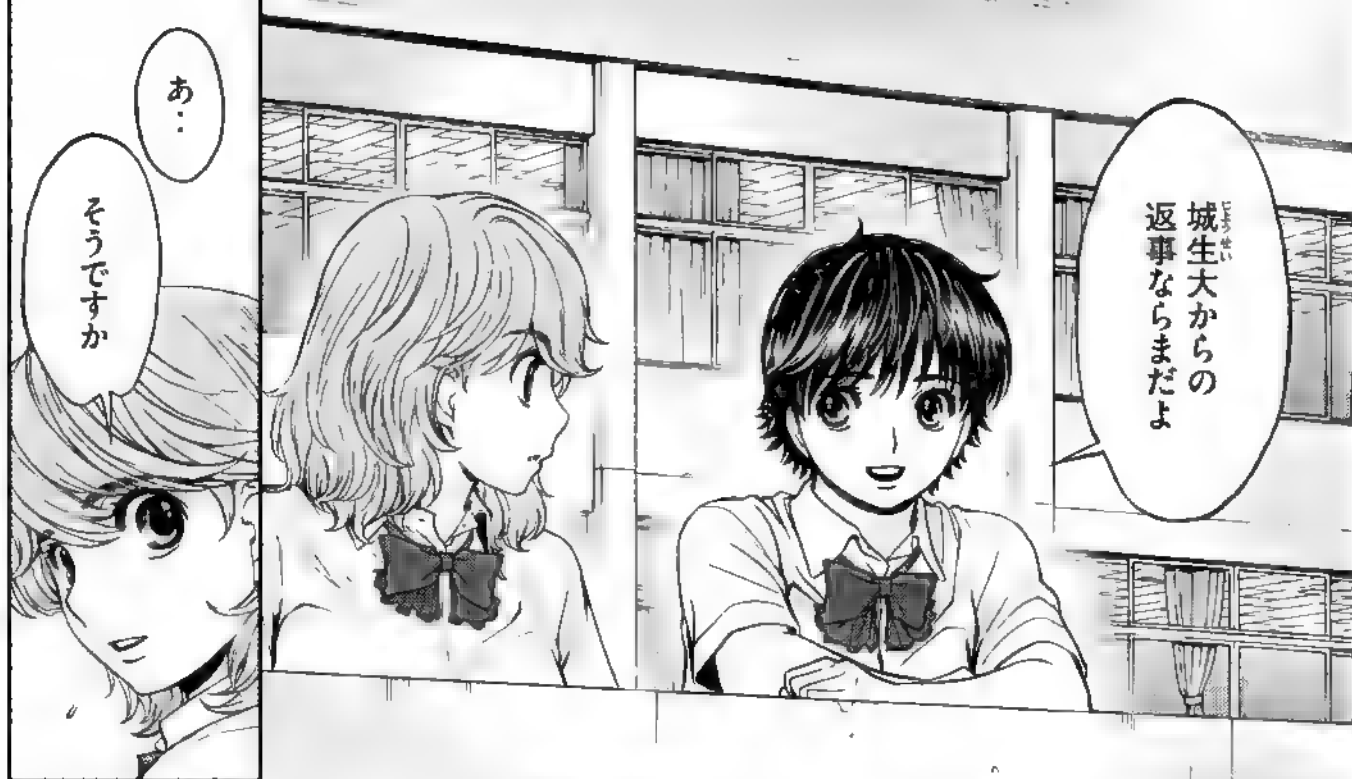














寺田先生が
搜してたよ！



あああ

千聖！
ここにいた！

もうっつと
どこにいたか
全然わからん
だもー！

梅ちゃん！

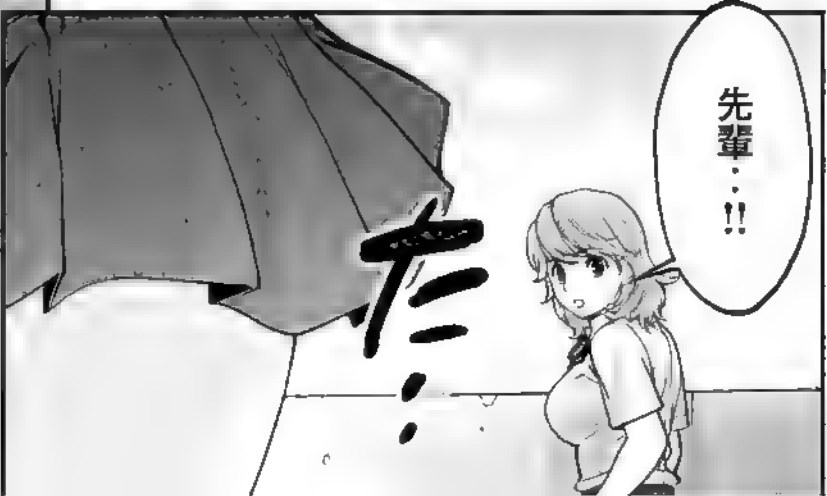
梅先輩
まで！



...




先生が！
わかった！



先輩...!!





合格したよ
……!

城生大の
推薦……



先輩……

じゃあ..

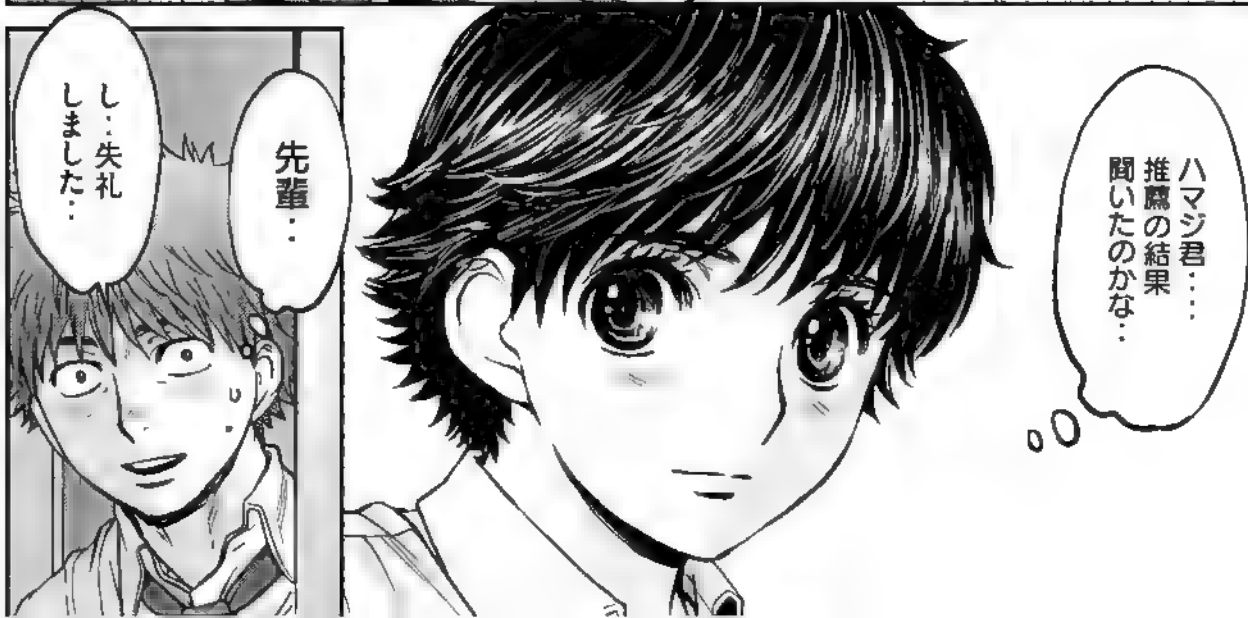


やった……!

……!













きつとうまく
いくから……



……

大丈夫だよ



そんな……なんか
照れるな……



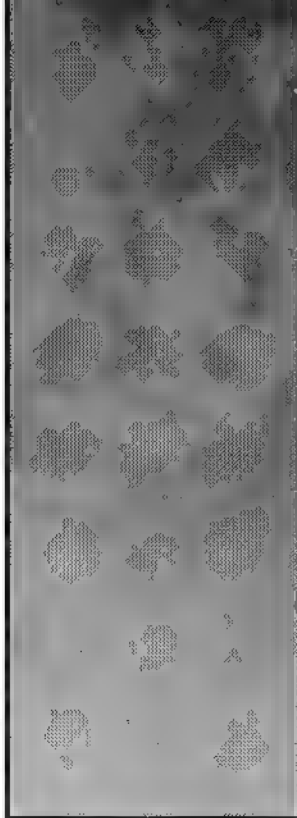
萩原先輩は
ハマジ君のことが
好きだから……

きつとハマジ君の
告白を待ってる



あたしは……

ハマジ君が笑っていて
くれたら……
それだけでいい……



どーゆー
こっちや!!

まったく萩原の件が
済んだら誰も
来やしねー!!

先生
ハマジは!?

あれっ?

今日はお前
一人だけだ:

こんなんじや練習に
なんねーよな……
先が思いやられるぜ

なんなら
オレと二人で
練習すつか?

ゼッタイ
しやない

先輩……





練習は
どうしたの？



よーじ!!

今度こそ
言うぞ!!



あたし今日は
部活の様子を見に
行こうと思ってて



えっ!?

あ…今日は…
その…あの…
えーと…

コレカ…

寺田センセに
休むと言っ
ちゃった…



はい!!



ハマジ君も
これからなら
一緒に行こうよ







いや：
つまり：その：
あの時に先輩に
出会って：

水球やることに
決めたんです



そうだ：
確か：



あれ：？

どうしたのかな
誰もいない

こ：困った
もんですね

あ：
練習にならないから
引き揚げちゃったか：



...

あっ

先輩が皆に
誤解されてたん
でしたっけ...



以前あたしがここで
落ち込んでた時に
ハマジ君が
来てくれてさ

励ましてくれたん
だよな...





そっそんなこと
ないですよ！

先輩が誰より
水球や部のことを
考えてるのは皆
知ってますから！

オレだって…いつも
強くてカッコいい
先輩を信頼してるし
尊敬してるし



オレ……
これからも先輩を
支えていきたい
です…



先輩……



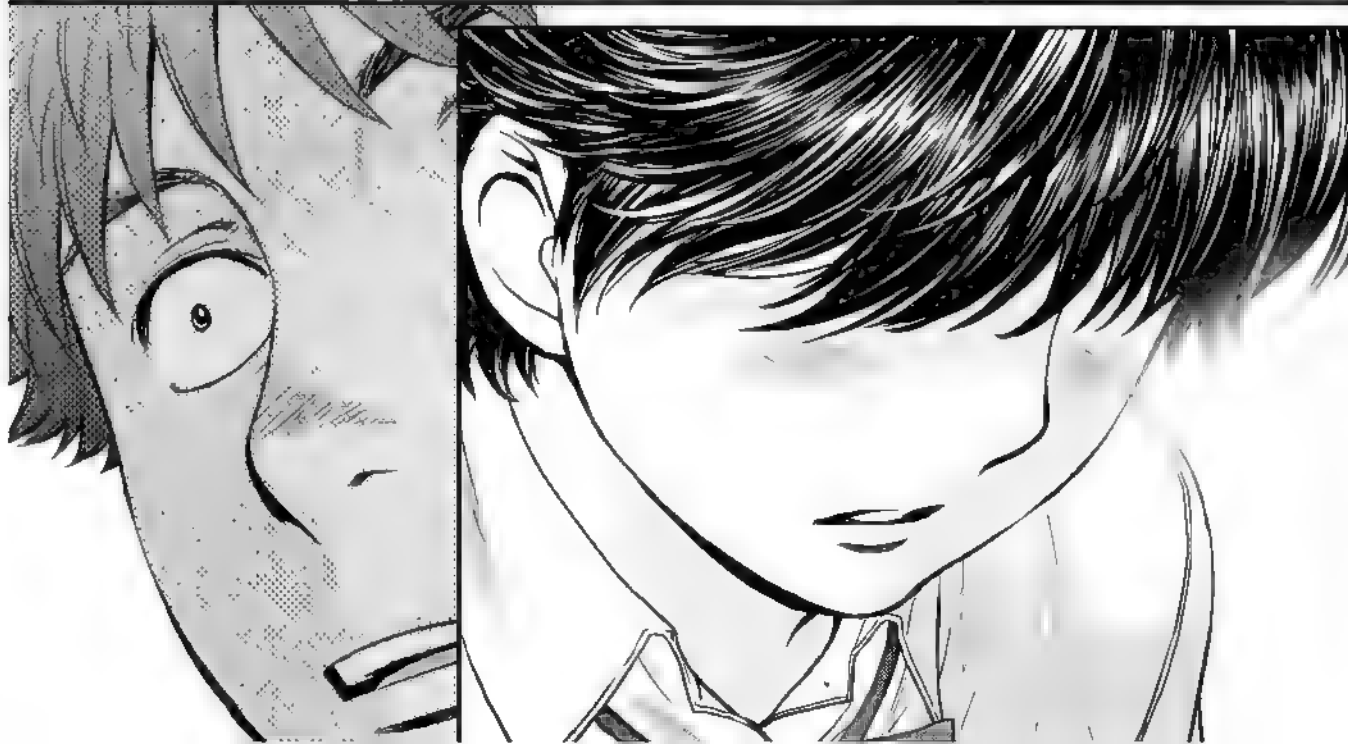
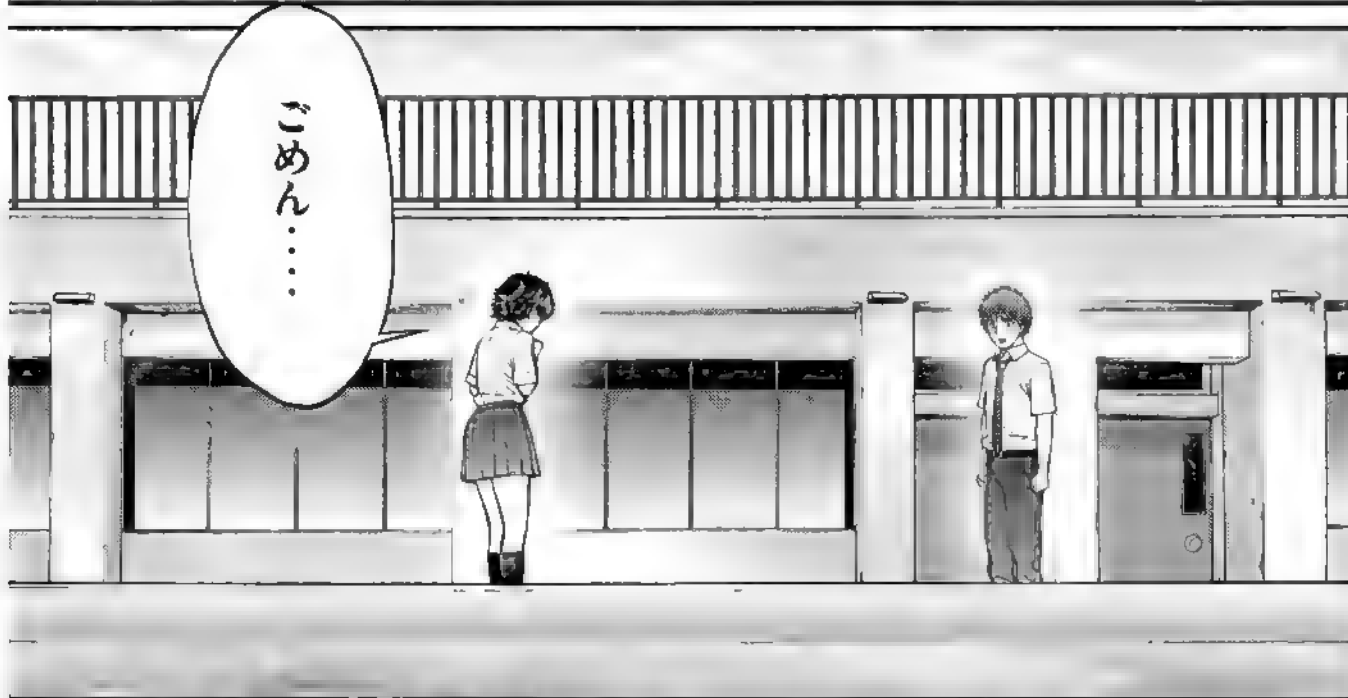


オレと…つき合っ
てください…!!



これはオレの
告白です

一人の男として
先輩が好きです





でも……
魔法じゃダメなの
魔法はいつか
解かなくちゃいけない

いつもハマジ君を
捜してるようじゃ
あたしは自分を
超えられない……

自分を……
超えられない……







先輩のぬくもりが
消えていく……



オレ……

フラれたのか……？

どうして
こうなった……？

第194投 萩原先輩の代わり

魔法はいつか
解かなくちゃいけない

：じゃないと
あたしは自分を
超えられない：

意味わかんねえよ……

去っていく先輩の姿が

不思議と眩しく見えた

...

……さよなら

ギン
クン

もう全部
終わったんだ……



梅ちゃん：
な…何!?

隣の県の大学で
須磨大の練習試合が
あるんだって

どう?

観に行きたいん
じゃない!?

須磨大:

行く!
決まってるじゃない

そう
こなくちや!

城生大入ったら
須磨大倒すん
だもんね!!

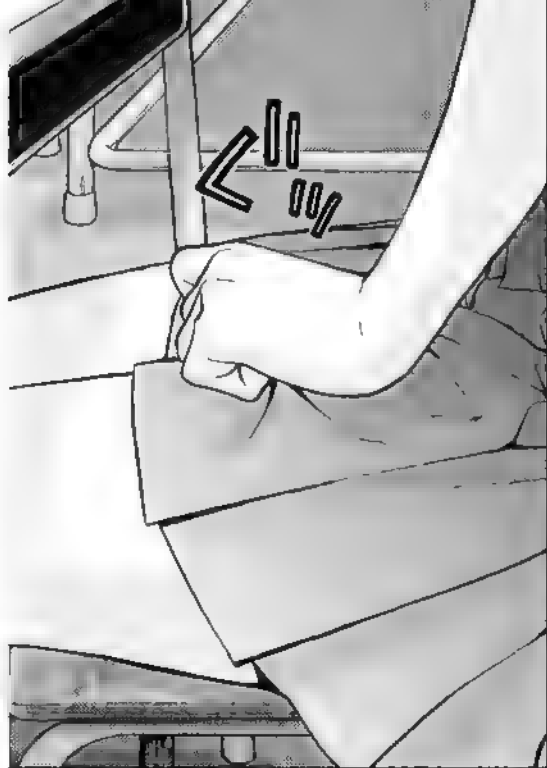
もちろん…!





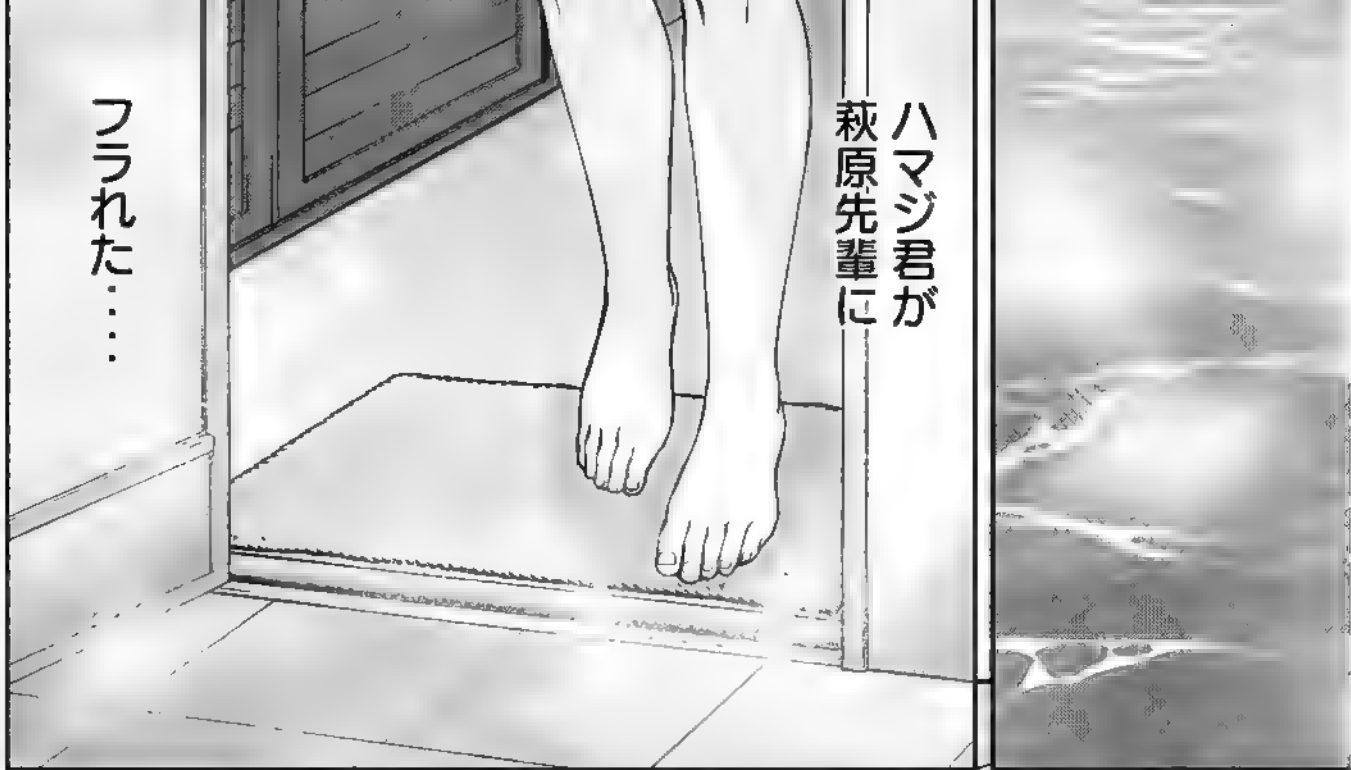







ハマジ君が
萩原先輩に

フラれた……



そんなことになるなんて……
思ってたなかった……





ハマジ君は今…
何を想ってるの…？

ハマジ君の心にはまだ：
萩原先輩がいますか…？









あたし……
水球部に戻る……!



あの話は
とくに
断ってるの!



え……だって
速水は……

美術部の
部長さんの……



あたしは
萩原先輩の代わりに
なれないかな…？

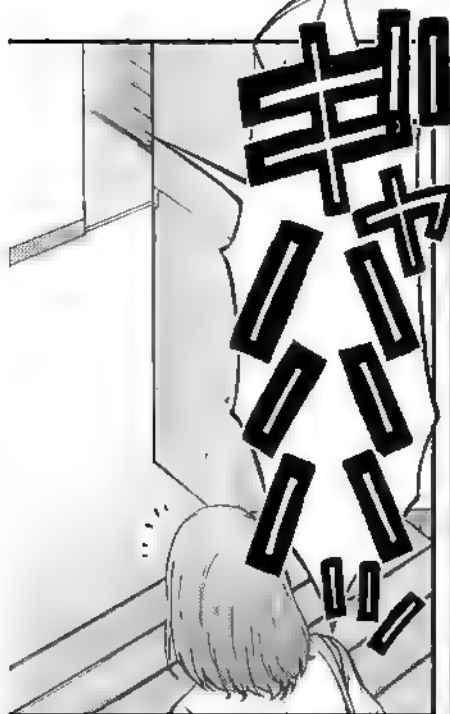


それって
どういう…

え？







TIGER BRAND



先輩はいつも
どんどん一人で
行ってしまう：

オレなんかじゃ
全然追いつけねえ

己のちっぽけさを
思い知ったという
ことか……

まーお前なんかは
ホレる女が簡単に
見つかるとも
思えんがな

フリ

んなこと
しねえ……！

速水の気持ちは……
わかってる……

でもオレの中で
まだ先輩が
消えてないから

……そーいやお前
巨乳の彼女いたじゃん
お前なんかは一途に
ホレてた……

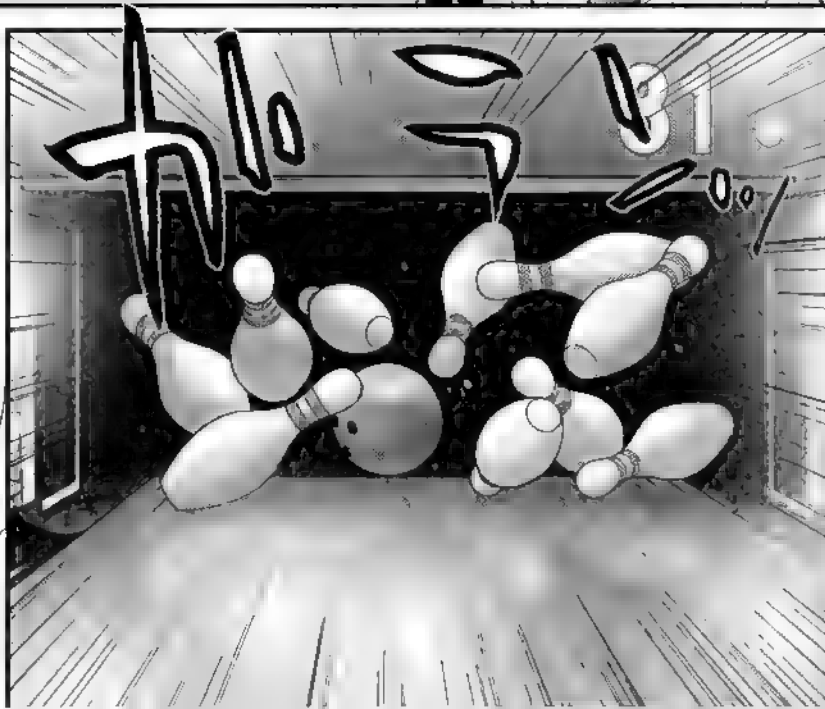
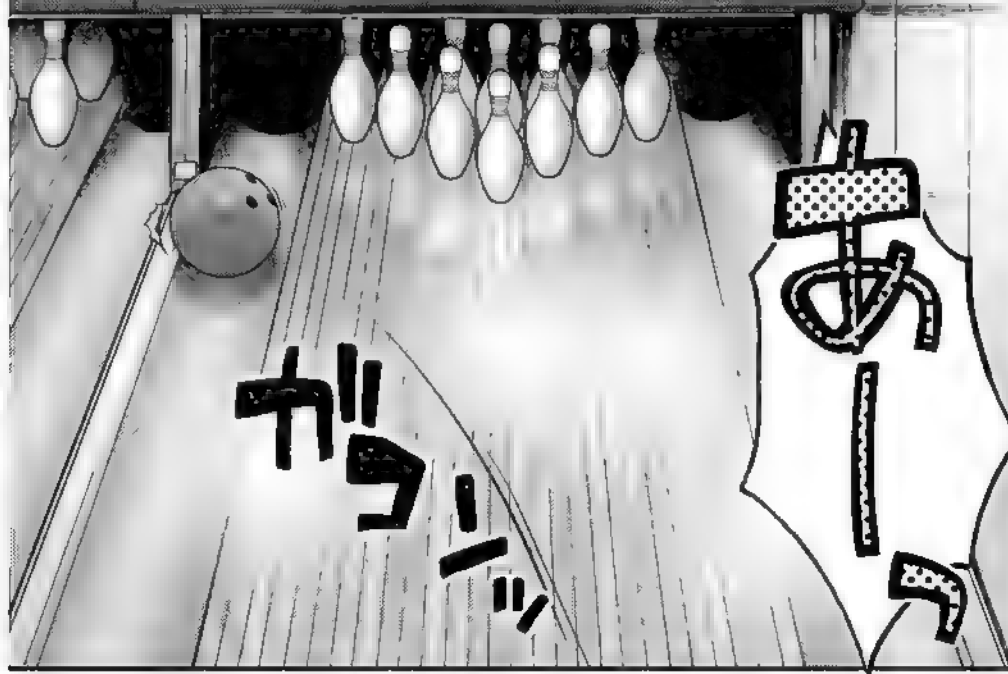
あ
フリれた
つけ？
何で？

アレでいいじゃん
てかもったいねーくらいだ
うまいこと言って
ヨリ戻せば……
















本気で
好きになるのって

自分にとって
かけがえのない人だって
思えるからなの




部長さんは…
違った？



え…あの
いい人だよ

だけど…
あたしにとって

…ってこと



あ…
ゴ…ゴメン…
変なこと聞いて



そっか…



かけがえのない人
……かあ

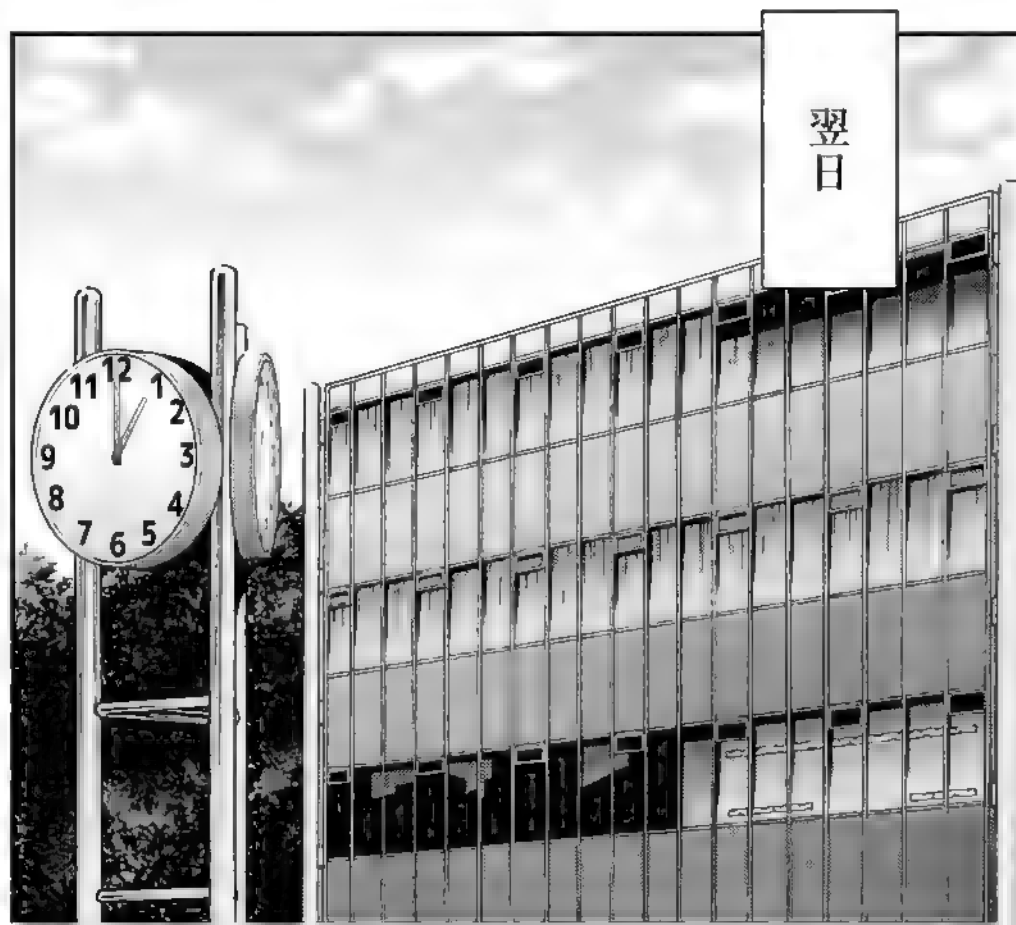


ハマジ君：今
萩原先輩のこと
考えているんだね…

……

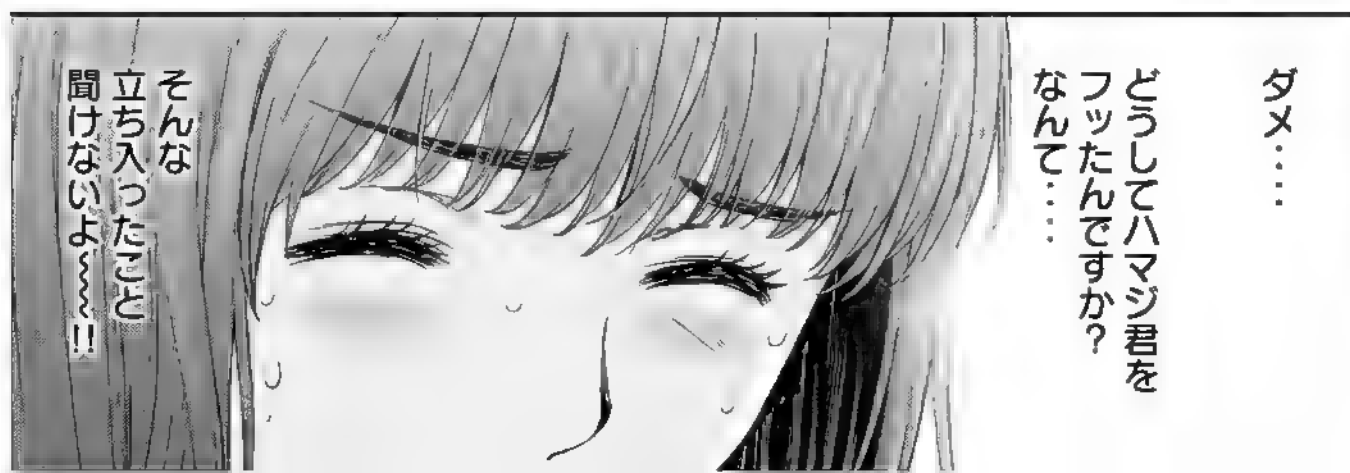
かけがえのない人……
先輩にとって
それはハマジ君じゃ
なかったんですか？













ん！..



…ねえこうして
二人きりで話すのって
いつ以来だっけ…？



あ…あんしは
ハマジ君を…

好きなんだと
思う…



…

先輩の本心が
聞きたいです…

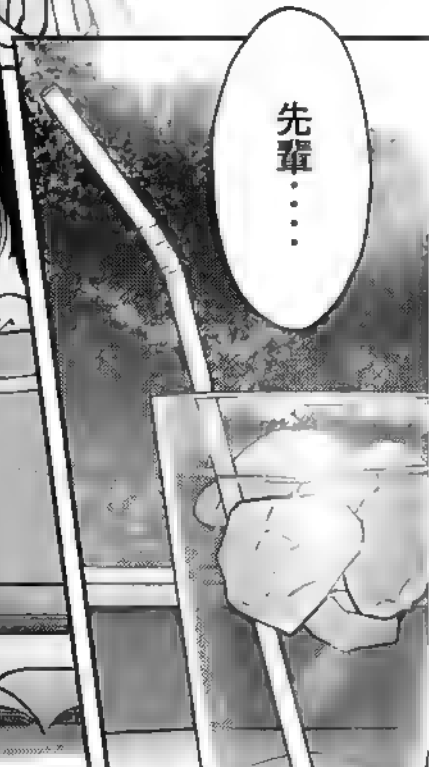


うん…





何を聞いても
いいよ



ハマジ君だって…
先輩のことずっとずっと
好きだった…それは
先輩もわかってたはずだす

なのに…

彼…今
魂が抜けたように
なっています…

…

あ…あたし
見てられ
なくて…

うん…
それで…?

珈琲店

元気になって
もらいたくて
声をかけたり…

この間は
ボウリングに
行ったり…

それで…?
ハマジ君は
どうだった…?

えん…
そ…その時は
楽しそうにして
くれて…

ちよつと
待つて…

どうして先輩は
そんなに落ち着いて
いるの……？

ハマジ君のこと
好きじゃなかったん
ですか……！？

あたしには……
今の先輩が
冷たく見える……



速水ちゃんこそ……
ハマジ君がずっと
好きなんですよ？

その気持ち
すごく伝わって
くるよ

あたしは……
ダメ……



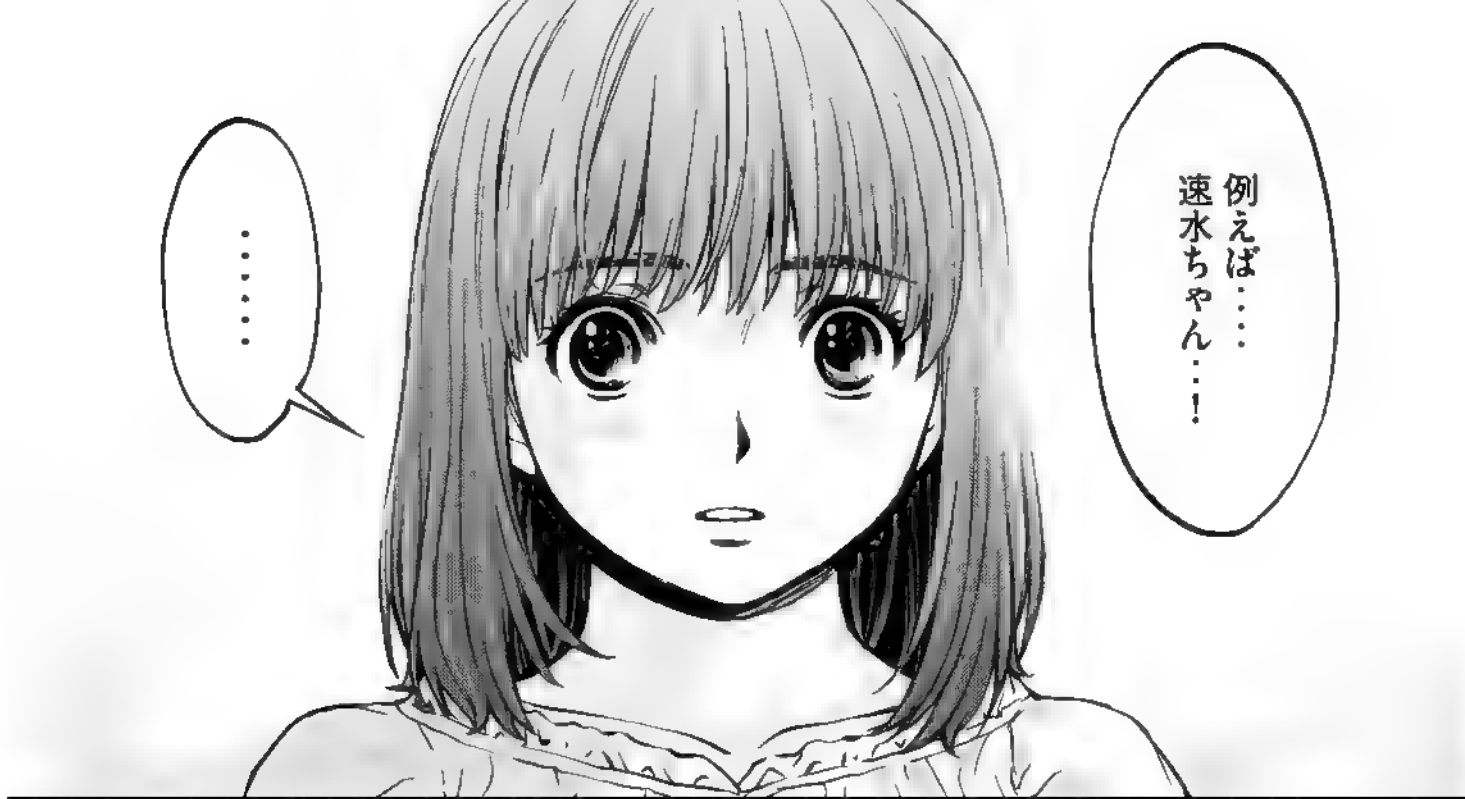
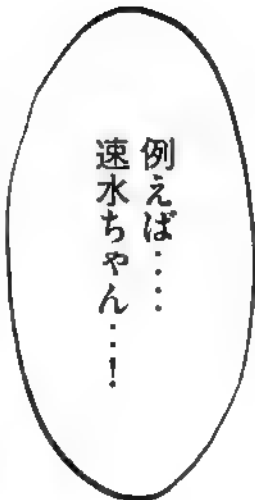
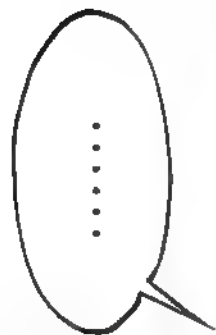
こんな時でも
考えてるのは
水球のこと

最初から
恋をするのには
向いてなかった……
それに気づいたの……

向いて……ない？









今でも

ハマジ君が好きだよ……

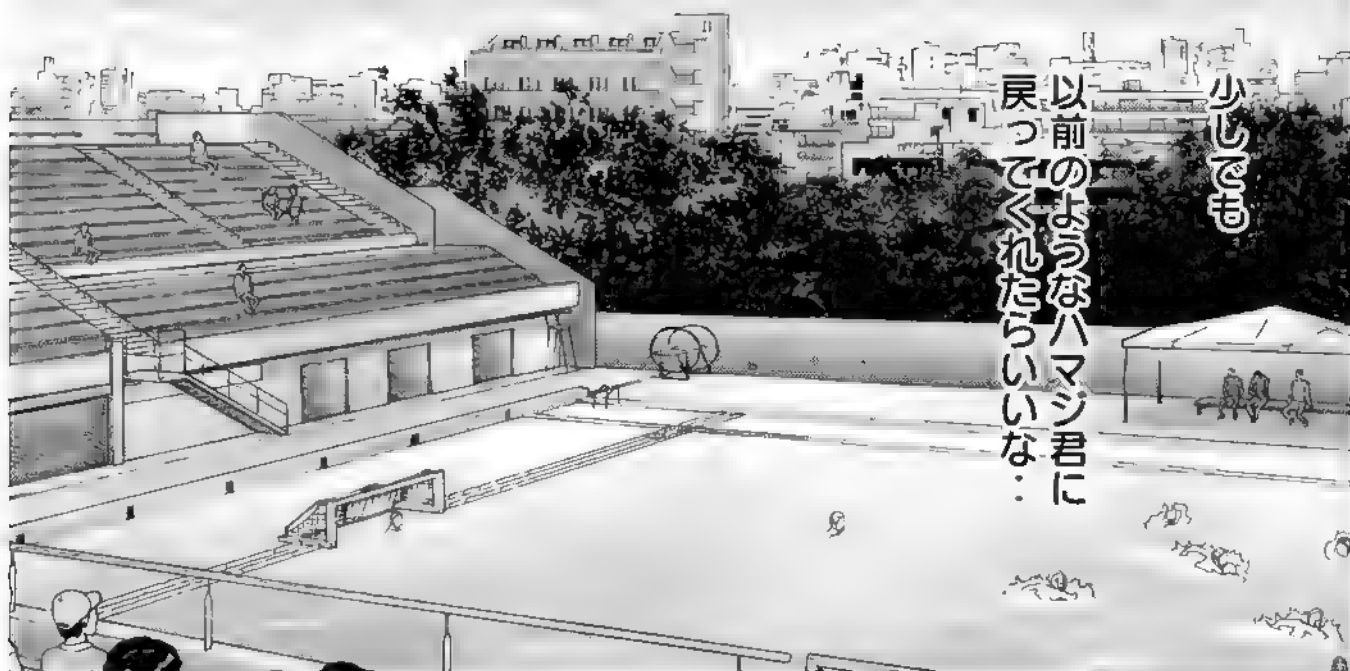






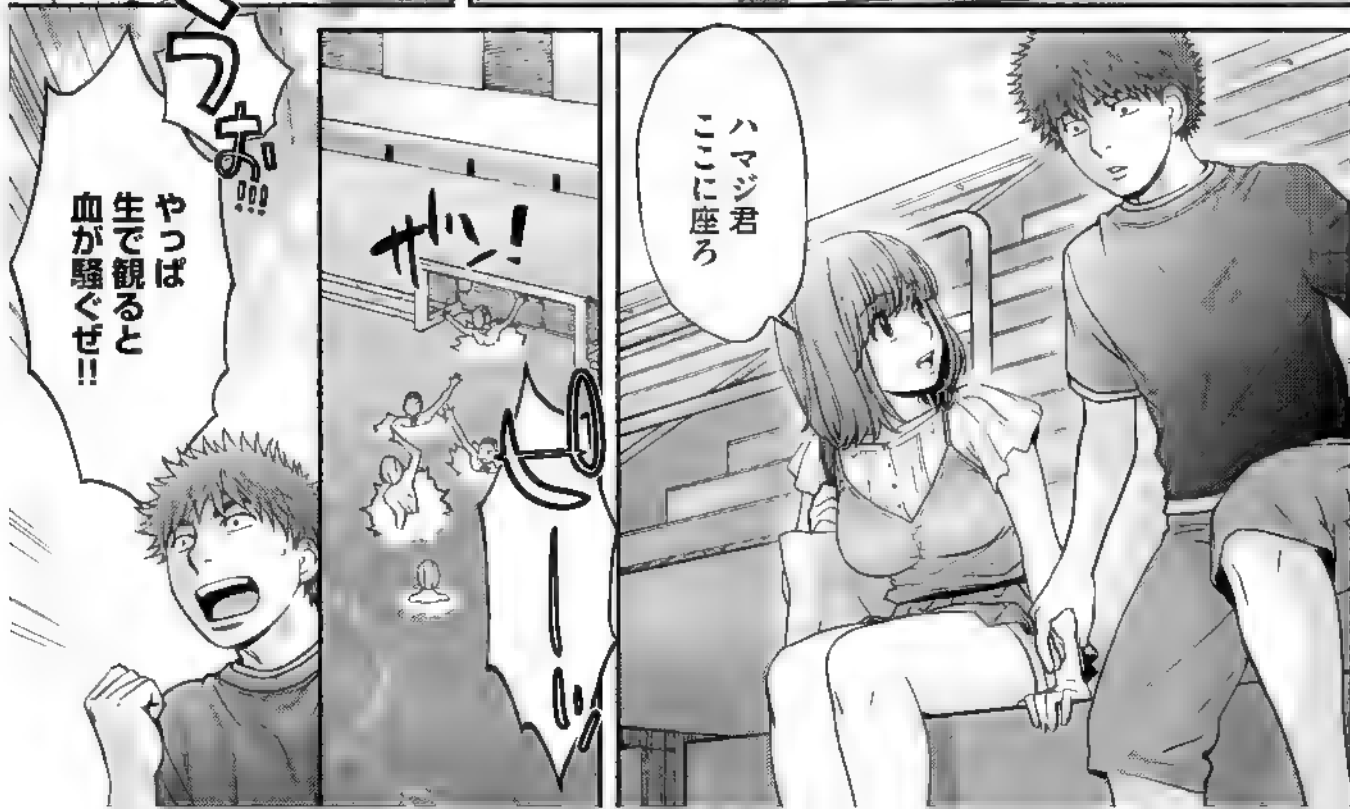






少しでも

以前のようなハマジ君に
戻ってくれたらいいな！





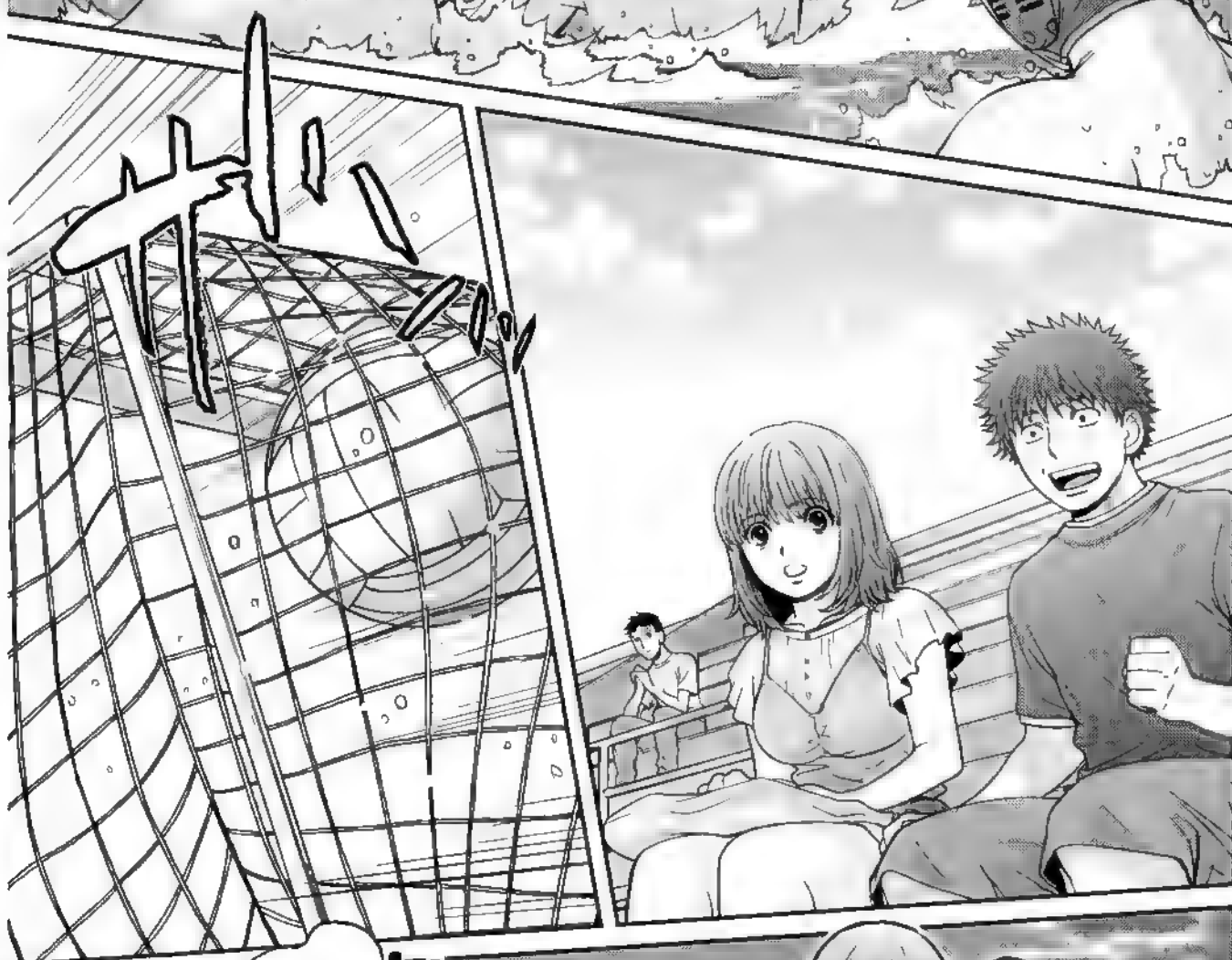
あたしは
これでいいんだ・

ハマジ君がただ
笑顔でいてくれたら
それでいい



萩原先輩には
なれないけど……

ただ寄り添うことが
出来ないけど……





よかった!

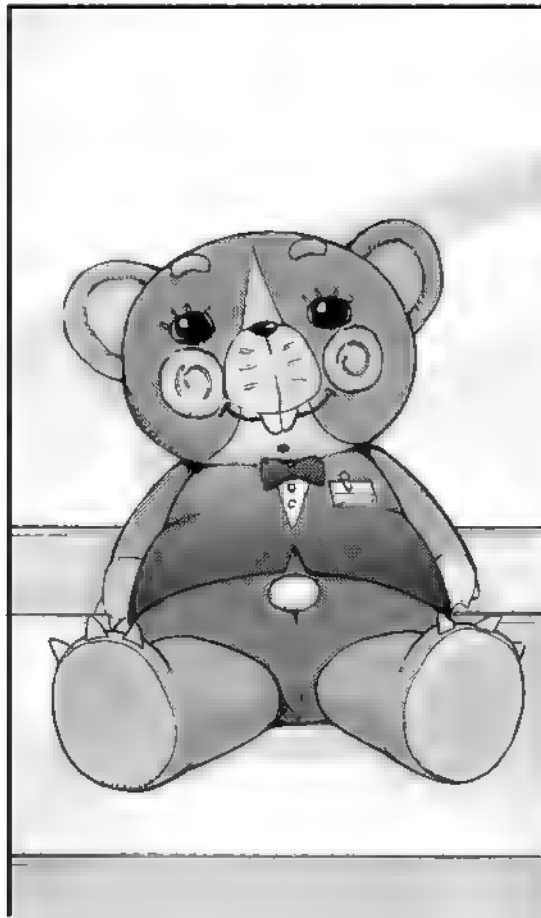
：速水って
無防備だな

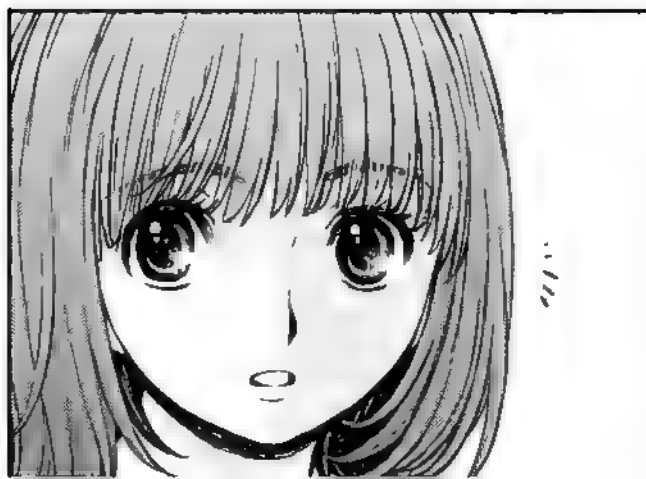
第197話

今日で終わりにするから…











ありがとな
今日誘ってくれて

速水といて
めっちゃ楽しかった



うん……

よかった……

暗くなって
きたな……





そうだね…



この後
どうする？



ハマジ君が
気がついてないだけで
本当にふさわしい人が
いるよ

だけど…



…



例えば…
速水ちゃん…！

…

なぜ…こんな時に
思い出すの……

そんなハズないのに……

だって……

!?

速水？
どうかした


……!

だって……

今でも……







ずっと
好き：

大好き……！！



ずっと…？

これまで…



再会した時も…
ずっと…



：いろんなことが
あったけど…

別れた後も…




速水!!









終わりだなんて
言うなよ……!!




え……




どうして……

そんなこと
言うの？




オレにも
わかんねえ……






速水の
気持ち……



か：簡単に
終わりに出来ねえ…
しちゃいけない…



だけど…



どうしたら
いいのか…
わかんねえ…



オレに……
速水の気持ちを
受け止めるだけの資格

あるのかどうか
わかんねえんだ



いいの……
ハマジ君……

……
あたし……
何もいらないから……

……
情けねえな

あの時から
オレ……

時間がずっと
止まってた……



ハマジ君……

そのまま
ヤケになって
昔のクズに
戻っちまった……

情けねえ……



速水はずっと
想ってくれてて
好きだって
言ってくれて……
こんなオレのことを……

——でもオレ
最近気づいた
んだ……





速水といると
自然と笑ってるって



だけど…それって
全部速水が
そうしてくれて
いたって…

遅過ぎだよな
気づくの…



……!



自分でも
不思議なんだ

初めはそんな
気分じゃないのに
いつの間にか…





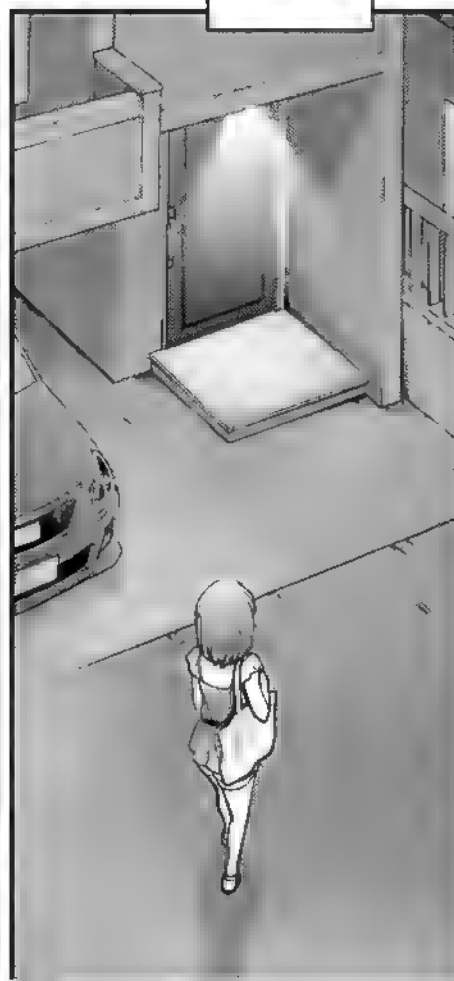
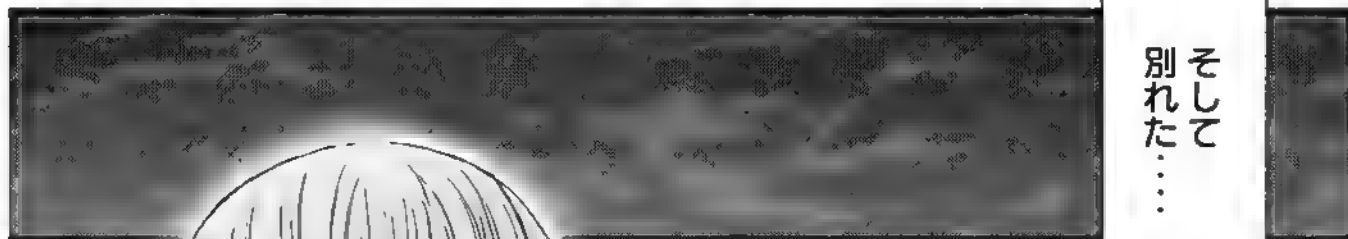
二人で笑い合い



それから――
オレも速水も
何事もなかったように
普通に会話をして



そして
別れた……



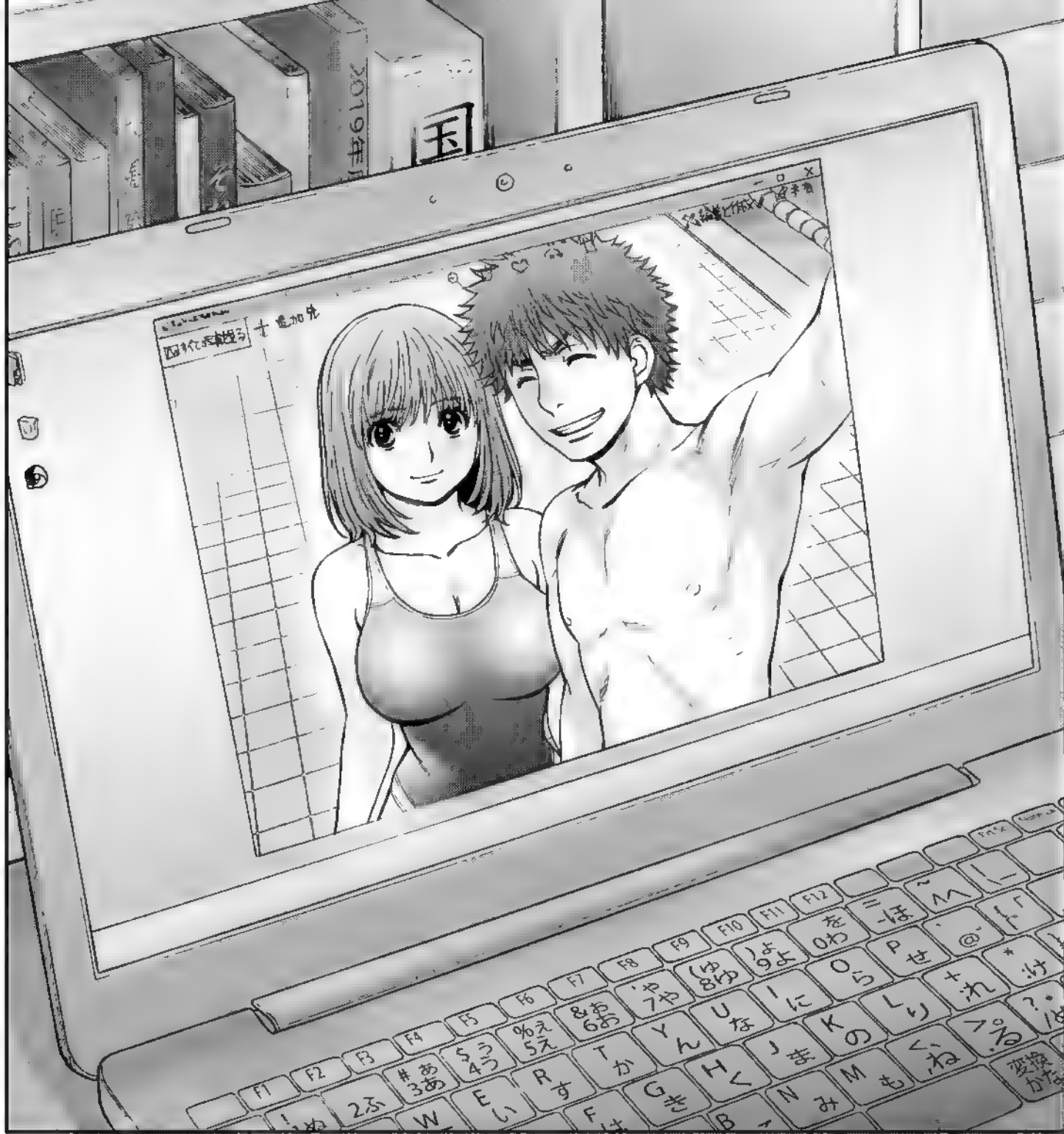


あたしは
萩原先輩の代わりに
なれないかな...?

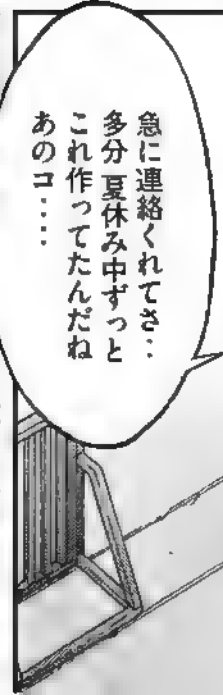
情けねえ……


ったく……












これ：
速水が……

……



寺田先生……！



結局夏休み中
水球部はほぼ
部活出来なかったん
だよな……

こりゃあ……
いよいよやばいこと
になってきたぜ……



ん……！？



情けない…

一向に新入部員は
入らず…

たった一人の男子部員は
失恋で休部したまま…

最終投 …水球だよ！

美好！

とうとう夏休みも
終わってしまった…

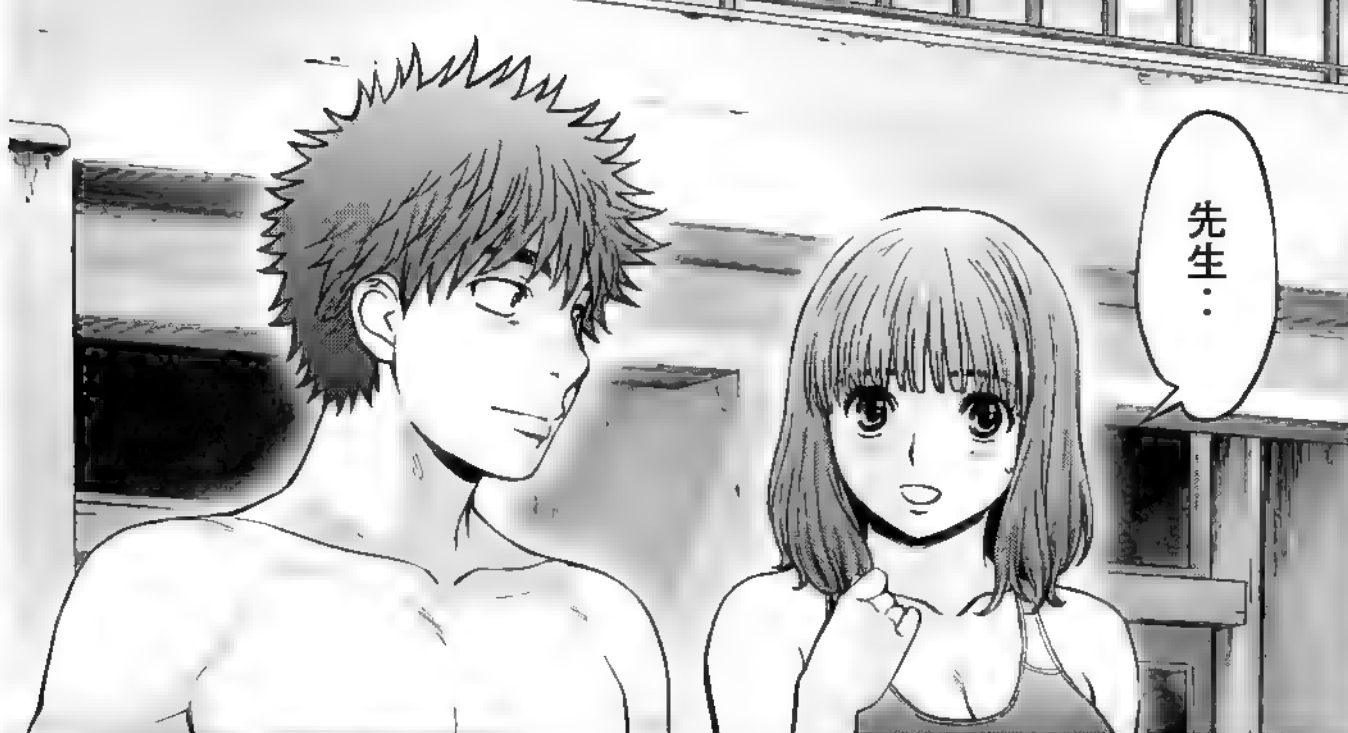
つたく…！
どーやー事…！

寺田先生…

フッフ…

水球部は
今日から再開
するぜ！













おっぴんぽんぽんぽんぽんぽんぽんぽん

マジで復帰してるぞ!!!



おおおおっっ

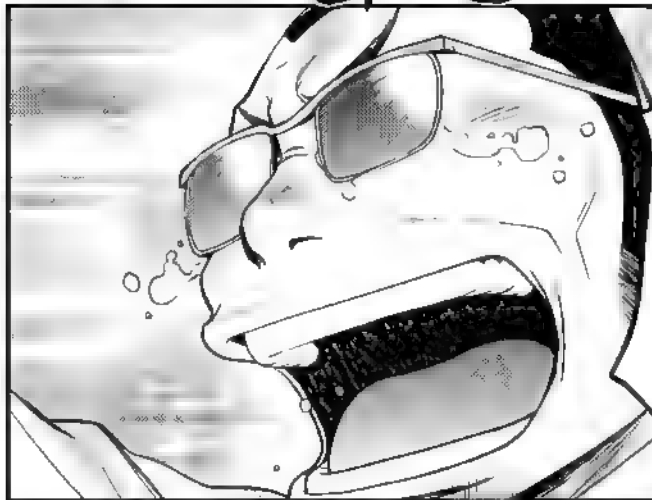


じーん...

中島さん...

わざわざ
おしめのために泣

おっぴんが
帰って
きたあっ!!!



そっちか...!!

速水ちゃんか
いるなら
またしばらく
部に顔出すかな♡



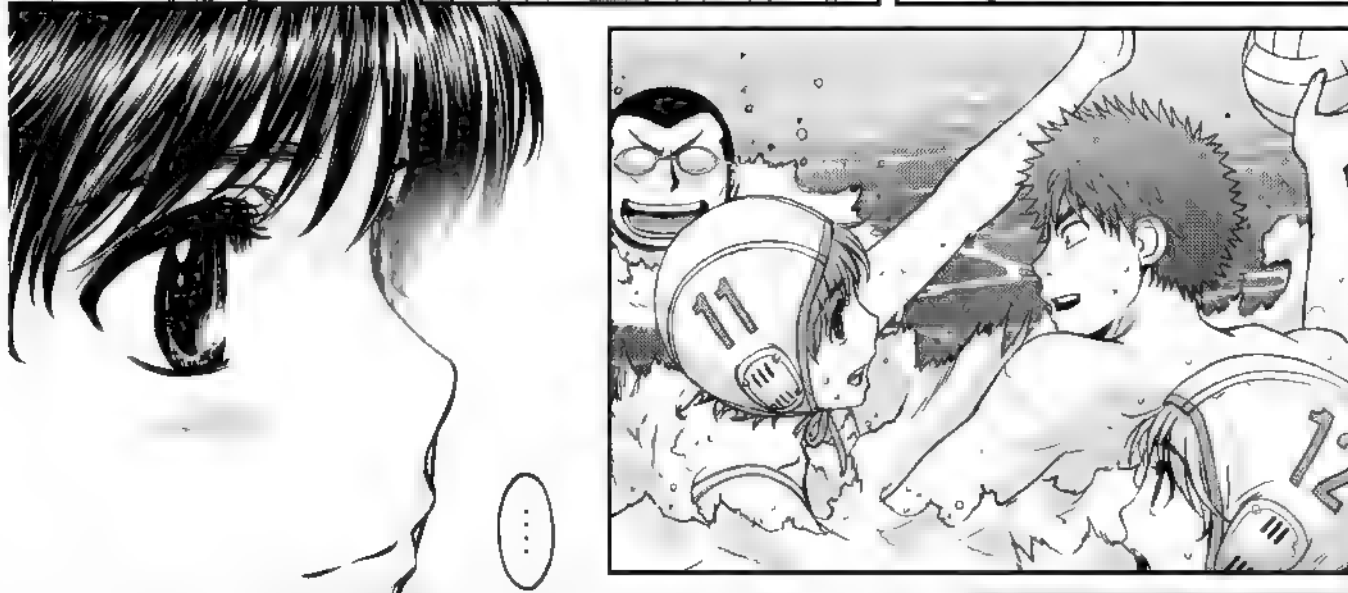
あ...
そうさか...



あーっ
おっぴん
おっぴん

おっぴん
おっぴん







この
ヘタクソ!!



もう少しだけ
下半身を安定
させてみて!



はあ!?







…水球だよ！

フーン…

ホリホリ

んじやオレに
頑張ってみるとか
…ない？

女子力
The Woman's Power
が!!!



あー
ひ：一人で大丈夫
ですからあ

おっはいちゃん♡
一緒に練習
しようぜえ



ふう…



お前さっきから
何やってんだあつ

中島だけ
スイム追加!!!

ホッ





練習も
もつと頑張るし
部員だって増やさ
なきゃなんねーし



よしっ！

オレも
頑張んなきゃ!!



：そう決めて
水球部に戻って
きたんだし!!

ったく!!!
あんた連わであや
何しに来たわけ?
花れやさんやないっ

アホ!





オレ：速水が
好きだ……

もう
失いたくない

……



：ハマジ君は
ずっと真つすぐな
人だったよ

あたし……
知ってたもん



：未結局
この日常から
どうにかしないと
いけないんだけど...

水球部は
楽しいぜえ

オレもく!!!

オレも
ニョロ

ひい

しや

ちやい
甲子園

...もう...
ダメだ...

せ：せつかくの
入部希望者が(泣)

...

ハンサム対ラッシュ

完

大量にあるカラーの
ボリウツ案を
読者の集の方のあとがき
に使う?に使用ですが
まだある
こちらにも少しのせませ
ボリウツ案はまだ
たくさんあるよ
そのうち何か本づくかな
元氣にならうかなー

これは元々は 5巻の
雨宮の表紙のボリウツ案で
ここから ^{アイ} キャンディーナツで
雨宮のあの絵になら。
アイキャンディくわえ 水着案 &
別のボリウツ案
しのぎの絵にしるが3巻....

これは 何度もボリウツに
別の巻での再度ウツ案を フォックスセリに (といてまたボリ)
結局 14巻で キャンボーズを変えて使用した
(14巻では 表と裏)

しの

運

感想に絵ハガキ
送る企画でやせ!!
たくさん来すぎては
その絵にならした (本多)
作者も やりや!!
ブログでくしく知らせ
まのじ
お絵描きと思ってる
キツな方! いらしたあつ
ブログ読んでね....

あとがき

最後まで読んでくださった読者様、
いつも協力してくれたスタッフさん達、
男道な担当さんをはじめとするヤンマガ編集さん達、デザイナー様、
ハンツーに関わってくださった全ての方々へ
本当に長い間、ありがとうございました!!

自分は元々手が遅いので、過去の作品では連載中になると
担当さんからあまり意見をもらうことが難しいのですが
ハンツーはかなりがっちりと担当さんと話し
というか説得したり…いや、説得がうまくいかないこともあったりw
そんな中で作ってきました。

男道な担当さんは納得出来ないとほぼ絶対折れないので;;
それは本当に大変だったけど
そのまっすぐさを信頼し、一緒に作ってきました。
こんな自分にずっと付き合ってくれて、ハンツーを愛してくれて本当に感謝しています。
担当さんはマジでいいやつです!!!!
こんなこと書くときちょっときもいのでwwやめておこうか迷ったけどw
本当にいつもありがとうございます!!!!

後半体調が悪く、しんどかったけど最後まで無事描くことが出来てよかった。
(詳しくはブログとかツイッターを読んでくれ~ww)
終わりが見えた時はホッとしました。
でもやっぱり、もうハマジ達を描けないのは寂しいなぁと感じてます。

萩のラストに関しては、人生どれもこれも選択できるわけじゃないけど
選択した人生を正解にするために心を尽くすのだということを
不器用な萩の生き方に込めました。
まあもっと適当でもいいじゃんとも思うのですがww
それが出来ない不器用さが萩なので……。

ハマジ、最後ちゃんとHさせたかったんですが
まったくそんな方向に流れが行かなくて……申し訳ない……。
後、大好きな中島の番外編的なネタも本編の流れの合間に入れたいと思い、
いろいろ案を練っていたんですが
流れ的にもう本筋のお話を描き切る流れになってて入れられず
そこも少し残念でした。
(これ、後で担当さんから限定版の読み切りで中島ネタ描いていいですよ、
ページも少しなら増えてもOKと言っていたいたのですが(感謝・涙)
考えていたネタは結構長かったので無理だった。)

まあその辺は…同人誌とか!? なんかその辺で描けたら描こうかと。

この長い連載中、ハンツーのキャラの名前の元ネタだった℃-uteは
ブレイクして解散して……
デビューからずっと大好きだったスマイレージがアンジュルムになったし
神リーダーあやちょのまさかの卒業、
そして愛する二期メンはなんと! タケちゃんだけになった……(涙)
(もっと言うとこれ書いてる時、中西学選手の引退が発表された(´;ω;`))

自分もアンジュも「Next Page」へ……!!!
(ヤンマガのかみこグラフィアでコメント書かせてくださって本当に嬉しかったです! ありがとう!
あやちょの卒業まで目次コメントでアンジュを応援できたこともありがたかったです!)

とりあえず自分は体調を整えてもう少し元気になろうと思います。

こは!やじひよこ 2020.1月

ハンツー×トラッシュ(18)

2020年3月1日発行(01)

著 こばやしひよこ

©Hiyoko Kobayashi 2020

発行者 森田浩章

発行所 株式会社 講談社
〒112-8001
東京都文京区音羽 2-12-21